

事業用貨物自動車の 交通事故の 傾向と事故事例

平成 28 年 7 月



公益社団法人

全日本トラック協会

ま え が き

本書は、公益財団法人交通事故総合分析センター及び国土交通省の協力を得て、平成 27 年の全国交通事故統計（マクロ統計）データから事業用貨物自動車（軽自動車を除く。）を対象とし、交通事故の全体傾向を統計分析するとともに、交通事故事例調査（ミクロ調査）結果等から事例分析を紹介しています。

平成 27 年に全国で発生した交通事故（物損事故を除く。）件数は 536,899 件、死者数は 4,117 人、負傷者数は 666,023 人と、前年に比べて事故件数が 36,943 件減（－6.4%）、死者数が 4 人増（＋0.1%）、負傷者数が 45,351 人減（－6.4%）となっています。

一方、事業用貨物自動車については、交通事故発生件数、死者数及び負傷者数のそれぞれが減少したものの、飲酒運転事故件数が増加しているなど、交通事故情勢は依然として厳しい状況にあります。

当協会では、交通事故ゼロを目指すために、「トラック事業における総合安全プラン 2009」の各課題に取り組み、安全輸送の確立を図るとともに、運輸安全マネジメントの導入促進等関係法令の遵守をはじめ、交差点事故・追突事故防止対策、速度抑制装置の不正改造排除活動の継続実施など、事故防止に向けた各種啓発事業に取り組んでいるところです。

特に平成 27 年には上記総合安全プラン 2009 の中間見直しを行い、事業用トラックを第一当事者とする死亡事故件数を、車両台数一万台当たり「2.0 以下」とする各都道府県（車籍別）の共有目標とし、死亡事故率の低い都道府県トラック協会の対策を水平展開し、更なる事故防止対策の推進を図ることとしています。

このような状況の中、貨物自動車運送事業の経営にあたっては、交通事故防止対策を最重要課題とし、確実な点呼の実施を始めとして、飲酒運転の撲滅、過労運転の防止、点検整備の徹底、運転者の教育・指導など安全管理の充実に努め、関係者一丸となって、これまで以上に交通事故防止対策を講じていく必要があります。

本書を事業用貨物自動車の交通事故防止対策の一助として活用いただければ幸いに存じます。

平成 28 年 7 月

公益社団法人 全日本トラック協会
会 長 星 野 良 三

目 次

第1章 事業用貨物自動車のマクロ統計分析	1
1. 事業用貨物自動車の事故件数の推移	1
2. 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移	2
3. 事業用貨物自動車の事故類型詳細区分別事故の状況	3
4. 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故の状況	9
5. 事業用貨物自動車の時間帯別事故の状況	13
6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故の状況	16
7. 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故の状況	18
8. 事業用貨物自動車の行動類型別事故の状況	20
9. 事業用貨物自動車の法令違反別事故の状況	21
10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による事故の状況	24
11. 事業用貨物自動車の整備不良事故の状況	25
12. 事業用貨物自動車の車両的事故要因別事故の状況	26
13. 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故の状況	27
14. 事業用貨物自動車の運転資格別事故の状況	29
15. 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者の状況	30
16. 事業用貨物自動車の高速道路の事故状況	32
17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況	34
付録	38
付録 1. 平成27年 都道府県別の交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷事故別)	39
付録 2. 平成27年 都道府県別の事業用自動車の交通事故発生件数(第1当事者)	40
付録 3. 平成27年 事業用自動車の法令違反別交通事故発生件数(第1当事者)	41
付録 4. 平成27年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の事故件数(第1当事者)	42
付録 5. 平成27年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死傷者数(第1当事者)	43
付録 6. 交通事故発生状況の推移(平成3-27年)	44
付録 7. 事業用自動車の業態別死者数の推移(平成18-27年)	45
付録 8. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの死者数の推移(平成18-27年)	45
付録 9. 事業用自動車の業態別事故件数の推移(平成18-27年)	46
付録10. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの事故件数の推移(平成18-27年)	46
付録11. 平成27年 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数	47
付録12. 平成27年 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数	47
付録13. 事業用自動車運転者の年齢別死亡事故発生割合(平成18-27年)	48
付録14. 事業用自動車運転者の年齢別事故発生割合(平成18-27年)	49
付録15. 平成27年 危険認知速度別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合	50
付録16. 平成27年 事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合	51
付録17. 平成27年 対自転車の事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合	52
付録18. 平成27年 事業用貨物自動車の車両相互間の事故類型別詳細区分別事故件数 (対自転車、二輪車、四輪車、その他)	53
付録19. 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死亡事故件数及び死者数(第1当事者) (平成25-27年)	54
付録20. 事業用トラック1万台当たりの死亡事故件数(平成26-27年)	55

(注) データは、平成28年6月末現在のものです。

第1章 事業用貨物自動車のマクロ統計分析

1. 事業用貨物自動車の事故件数の推移

平成27年中に事業用貨物自動車(軽自動車を除く。以下同じ。)が第1当事者となった交通事故(物損事故を除く。以下、「事業用トラックの交通事故」という。)の推移は、平成22年以降減少を続けており、平成27年16,156件で、前年の17,801件から1,645件(約10%)減少となっています。

車種別は、平成27年は前年と比較して、大型725件、中型836件、普通84件といずれも減少となっています。

表1 事業用貨物自動車の事故件数の推移

	大型		中型	普通	合計	保有車両数(台)
H18	7,183	(1,235)	23,145		30,328	1,399,418
H19	6,915	(1,321)	8,972	11,469	27,356	1,409,603
H20	9,000	(1,622)	9,159	6,063	24,222	1,414,703
H21	7,625	(1,220)	8,650	4,406	20,681	1,388,644
H22	8,003	(1,357)	9,063	3,983	21,049	1,361,336
H23	7,993	(1,262)	9,035	3,540	20,568	1,357,647
H24	7,586	(1,265)	8,715	3,173	19,474	1,358,400
H25	7,125	(1,208)	8,490	2,876	18,491	1,360,732
H26	6,985	(1,155)	8,130	2,686	17,801	1,372,140
H27	6,260	(971)	7,294	2,602	16,156	1,381,282

※ 大型とは車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上の貨物車、中型とは車両総重量5t以上11t未満又は最大積載量3t以上6.5t未満の貨物車、普通とは車両総重量5t未満かつ最大積載量3t未満の貨物車をいう。以下同じ。

※ 大型の()書きの数値は、トレーラで大型の内数を示す。

※ 保有車両数は、全日本トラック協会の集計による3月末現在の保有車両数である。

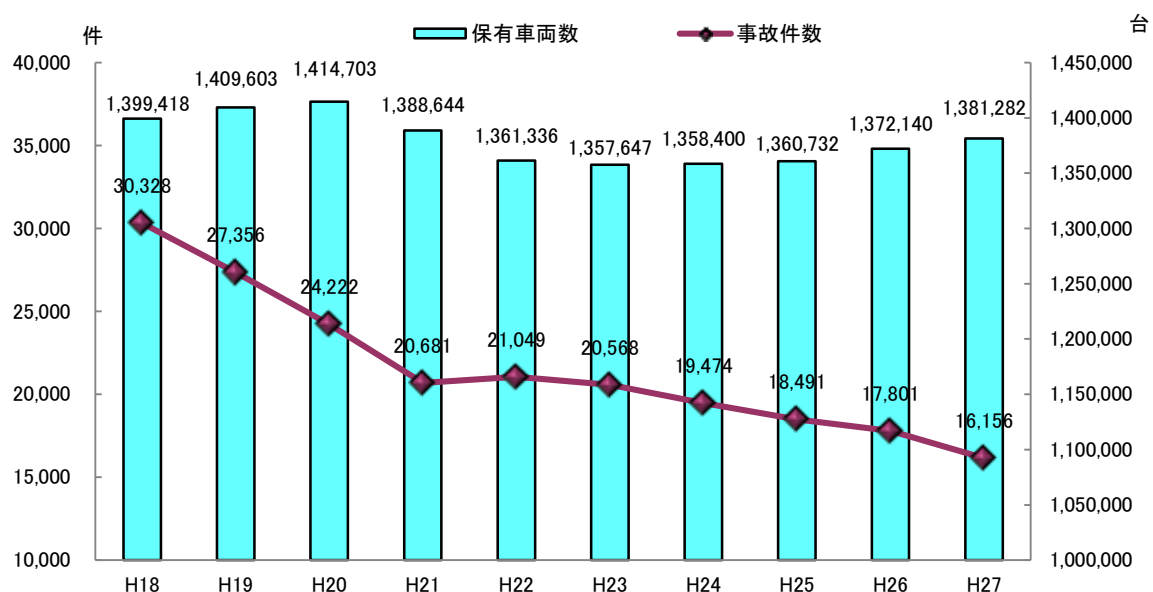


図1 事業用貨物自動車の事故件数の推移(平成18年-27年)

2. 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、事故類型別事故件数の推移は、車両相互が最も多く、その構成率は92.2%(14,903件)となっており、人対車両事故6.6%(1,069件)、車両単独事故1.1%(183件)と比較しても非常に高い割合となっています。また、平成18年以降の車両相互事故の構成率も依然として90%以上となっています。

表2 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移

(件)

年 \ 事故類型	車両相互	人対車両	車両単独	列車	合計	車両相互事故構成率(%)
H18	28,075	1,765	487	1	30,328	92.6
H19	25,337	1,623	393	3	27,356	92.6
H20	22,349	1,526	345	2	24,222	92.3
H21	18,972	1,425	284	0	20,681	91.7
H22	19,382	1,373	293	1	21,049	92.1
H23	19,036	1,264	265	3	20,568	92.6
H24	17,966	1,282	226	0	19,474	92.3
H25	17,106	1,138	244	3	18,491	92.5
H26	16,460	1,129	211	1	17,801	92.5
H27	14,903	1,069	183	1	16,156	92.2

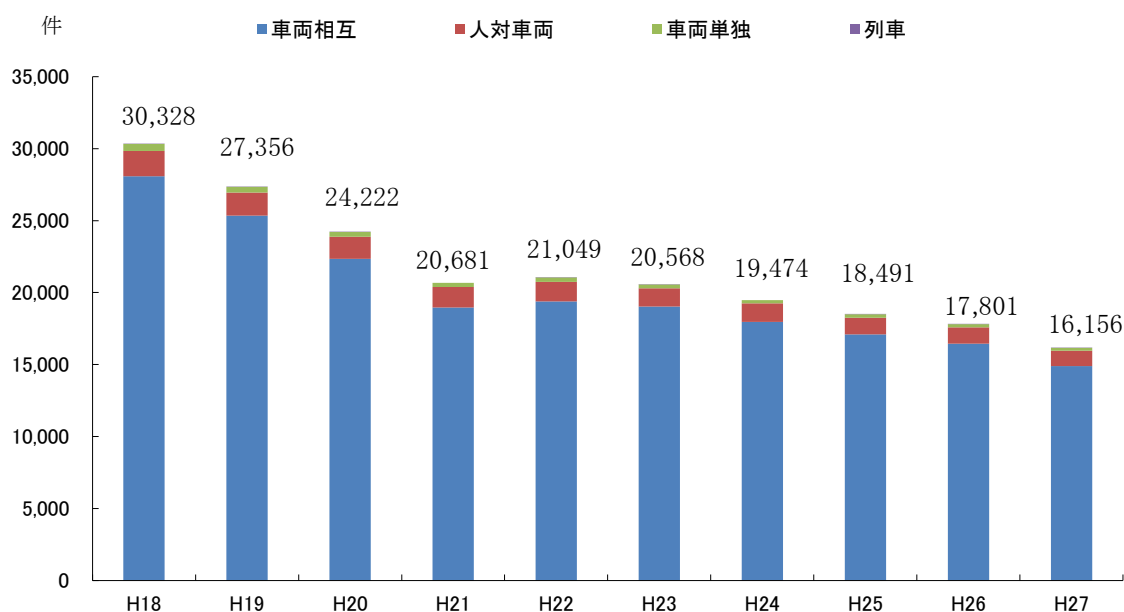


図2 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移(平成18年-27年)

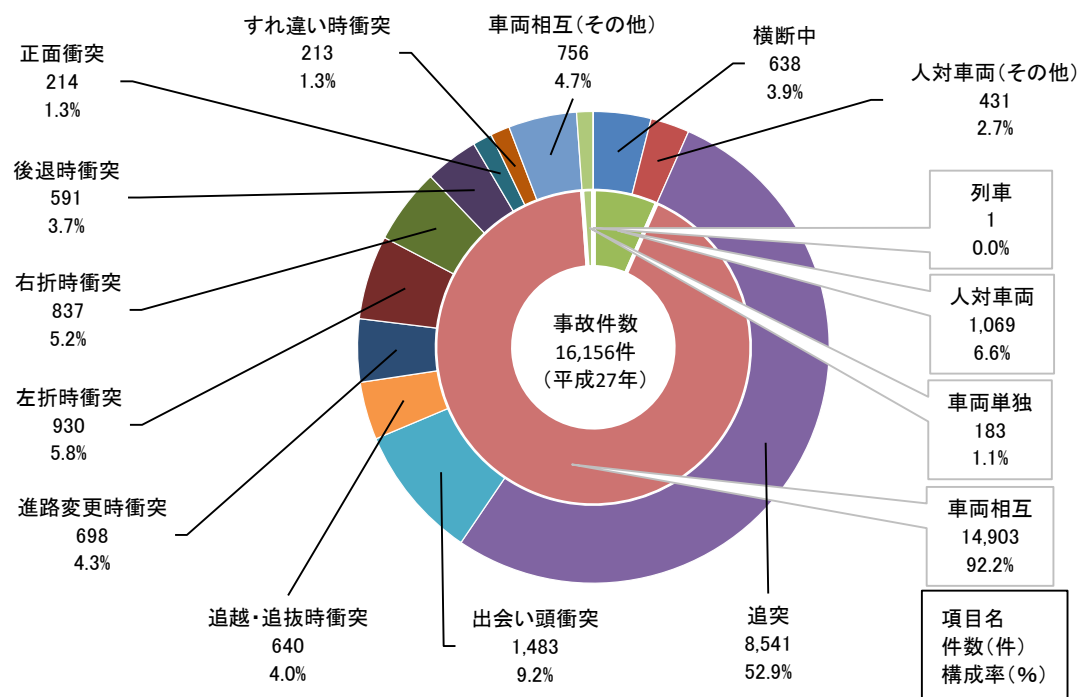
3. 事業用貨物自動車の事故類型詳細区分別事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、事故類型詳細区分別は、車両相互の追突8,541件（追突_進行中1,170件、追突_駐・停車中7,371件の合計）、出会い頭衝突1,483件、左折時衝突930件、右折時衝突837件となっています。また、高速道路では、追突1,100件（追突_進行中480件、追突_駐・停車中620件の合計）、進路変更時衝突202件、追越・追抜時衝突76件となっています。

事故類型別事故件数の構成率は、追突が52.9%（8,541件）、出会い頭衝突が9.2%（1,483件）、左折時衝突が5.8%（930件）となっています。また、高速道路においては、追突が69.7%（1,100件）、進路変更時衝突が12.8%（202件）、追越・追抜時衝突が4.8%（76件）となっており、追突が非常に高い割合となっています。

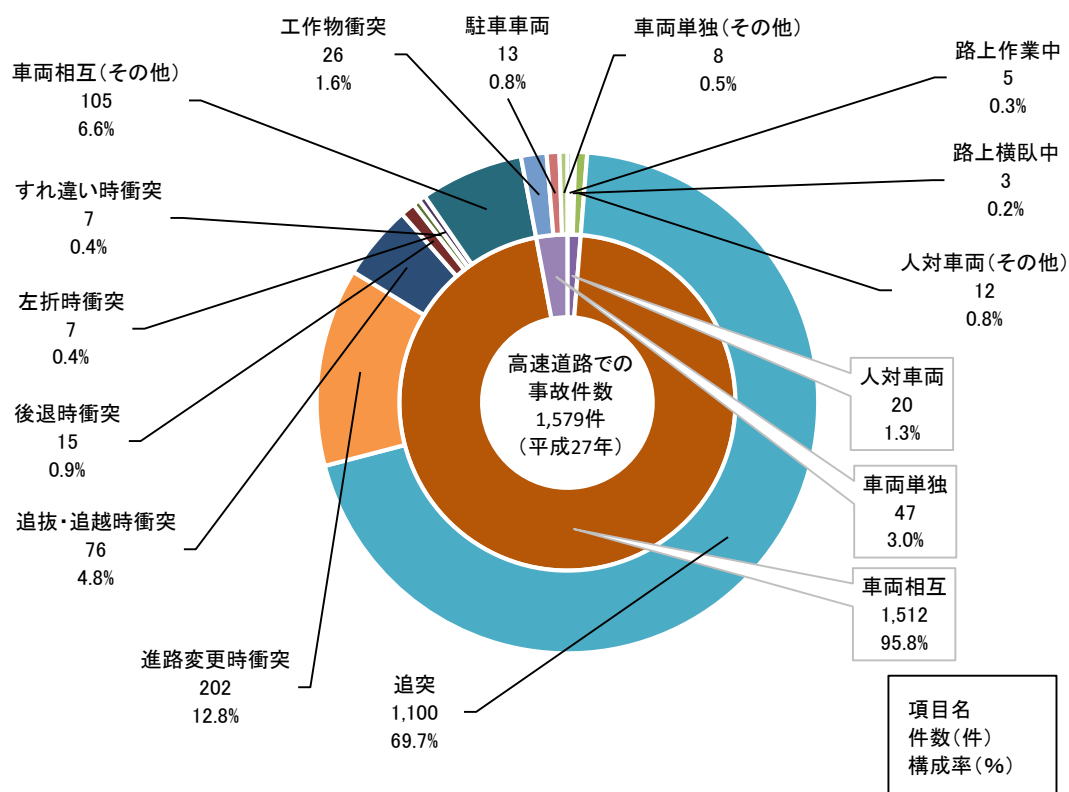
表3-1 事業用貨物自動車の事故類型詳細区分別事故件数（平成27年）

														(件)
事故類型			死亡			重傷			軽傷			合計		
道路区分			高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
事故類型詳細区分														
人 対 車 両	対面通行中		0	5	5	0	4	4	1	36	37	1	45	46
	背面通行中		1	4	5	0	20	20	0	63	63	1	87	88
	横断中	横断歩道	0	32	32	0	95	95	0	309	309	0	436	436
		横断歩道付近	0	8	8	0	9	9	0	14	14	0	31	31
		横断歩道橋付近	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	2
		その他	0	29	29	1	43	44	0	96	96	1	168	169
	路上遊戯中		0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	3	3
	路上作業中		2	2	4	3	8	11	0	29	29	5	39	44
	路上停止中		1	3	4	0	1	1	0	21	21	1	25	26
	路上横臥中		2	15	17	1	5	6	0	1	1	3	21	24
	その他		2	5	7	1	28	29	5	159	164	8	192	200
小計			8	103	111	6	215	221	6	731	737	20	1,049	1,069
車 両 相 互	正面衝突	追越・追抜	0	1	1	0	2	2	0	3	3	0	6	6
		その他	0	11	11	0	43	43	1	153	154	1	207	208
	追突	進行中	6	11	17	40	42	82	434	637	1,071	480	690	1,170
		駐・停車中	22	11	33	42	124	166	556	6,616	7,172	620	6,751	7,371
	出会い頭衝突		0	29	29	0	187	187	1	1,266	1,267	1	1,482	1,483
	追越・追抜時衝突		0	7	7	2	68	70	74	489	563	76	564	640
	進路変更時衝突		4	1	5	9	22	31	189	473	662	202	496	698
	すれ違い時衝突		0	3	3	1	15	16	6	188	194	7	206	213
	左折時衝突		0	27	27	0	93	93	7	803	810	7	923	930
	右折時衝突		0	11	11	0	90	90	1	735	736	1	836	837
	横断時衝突		0	0	0	0	2	2	0	11	11	0	13	13
	転回時衝突		0	2	2	0	6	6	2	69	71	2	77	79
	後退時衝突		1	2	3	1	12	13	13	562	575	15	576	591
その他		6	4	10	6	31	37	88	529	617	100	564	664	
小計			39	120	159	101	737	838	1,372	12,534	13,906	1,512	13,391	14,903
車 両 単 独	工作物衝突	電柱	0	3	3	0	6	6	0	7	7	0	16	16
		標識	0	0	0	0	1	1	0	5	5	0	6	6
		分離帯・安全島	1	3	4	2	1	3	7	5	12	10	9	19
		防護柵等	5	3	8	5	2	7	4	13	17	14	18	32
		家屋・塀	0	1	1	0	2	2	0	4	4	0	7	7
		橋梁・橋	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	4	4
		その他	0	0	0	1	4	5	1	14	15	2	18	20
	駐車車両(運転者不在中)衝突		8	5	13	3	10	13	2	20	22	13	35	48
	路外逸脱	転落	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	3	3
		その他	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	2	3
	転倒		1	0	1	0	2	2	0	3	3	1	5	6
	その他		2	1	3	1	2	3	3	10	13	6	13	19
小計			18	20	38	12	33	45	17	83	100	47	136	183
列車			0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
合計			65	243	308	119	986	1,105	1,395	13,348	14,743	1,579	14,577	16,156



※ 事故類型については、事故件数の多い10項目及びその他とする。

図3-1 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の構成率(平成27年)



※ 事故類型については、事故件数の多い10項目及びその他とする。

図3-2 事業用貨物自動車の高速道路での事故類型別事故件数の構成率(平成27年)

参 考

(1) 事業用貨物自動車の事故類型別事故の構成率(平成18-27年)

- ・事故類型別では、追突が最も高い構成率で推移しており、平成25年以降は、50%以上となっています。また、左折時衝突は平成22年以降、右折時衝突を上回っています。
- ・追突は交差点(出会い頭衝突、右折時衝突、左折時衝突の合計をいう。以下同じ。)と比較すると2倍以上になっています。

表3-2 事業用貨物自動車の事故類型別事故の構成率(平成18-27年)

		(%)									
事故類型	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
追突		49.7	47.9	47.0	45.6	47.2	47.7	48.2	52.6	52.2	52.9
人対車両		6.5	6.5	6.9	7.7	7.3	7.1	7.4	6.2	6.3	6.6
出会い頭衝突		12.6	13.4	14.6	14.7	13.9	13.6	13.0	10.0	9.6	9.2
左折時衝突		5.4	6.0	6.0	6.2	6.3	6.1	6.0	6.0	5.8	5.8
右折時衝突		6.0	6.4	6.1	6.2	6.0	5.7	5.5	4.8	5.1	5.2
交差点		24.0	25.8	26.8	27.1	26.2	25.4	24.5	20.8	20.6	20.1

※ 平成24年以前は、軽自動車が含まれている。

※ 事故類型については構成割合の高い5項目とする。

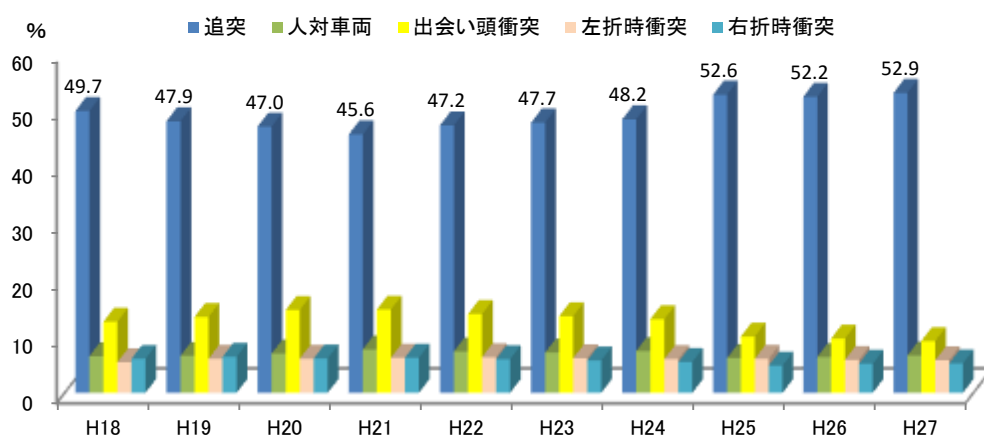


図3-3 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の構成率(平成18-27年)

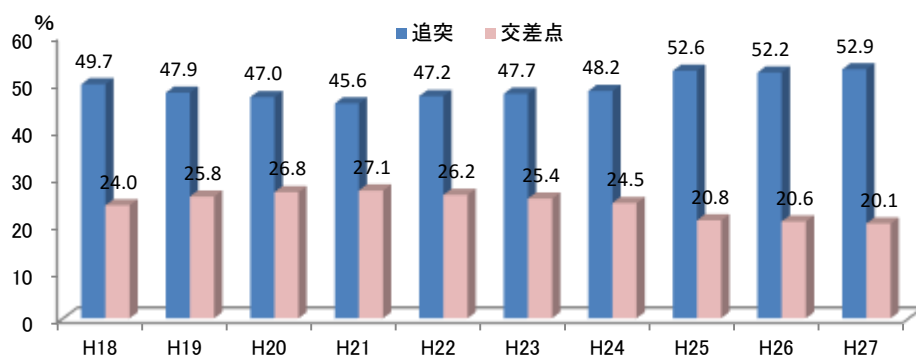


図3-4 「追突」と「交差点」による事故件数の構成率の比較(平成18-27年)

(2) 事業用貨物自動車の事故類型別死亡事故件数の推移(平成21-27年)

- ・ 事故類型別死亡事故件数の推移は、追突、交差点とも減少しており、平成27年は追突が50件、交差点が67件となっています。
- ・ 交差点では、右折が平成25年以降減少していますが、左折が横ばい傾向となっており、出会い頭は平成24年以降横ばいとなっています。

表3-3 事業用貨物自動車の事故類型別死亡事故件数の推移(平成18-27年)

事故類型	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
正面衝突		39	45	21	23	27	21	18	9	11	12
追突		103	109	81	65	86	85	78	77	58	50
出会い頭衝突		62	40	53	49	41	40	29	30	29	29
左折時衝突		41	48	28	26	30	24	24	23	32	27
右折時衝突		27	21	26	19	21	14	19	19	17	11
交差点		130	109	107	94	92	78	72	72	78	67

※ 平成24年以前は、軽自動車が含まれている。

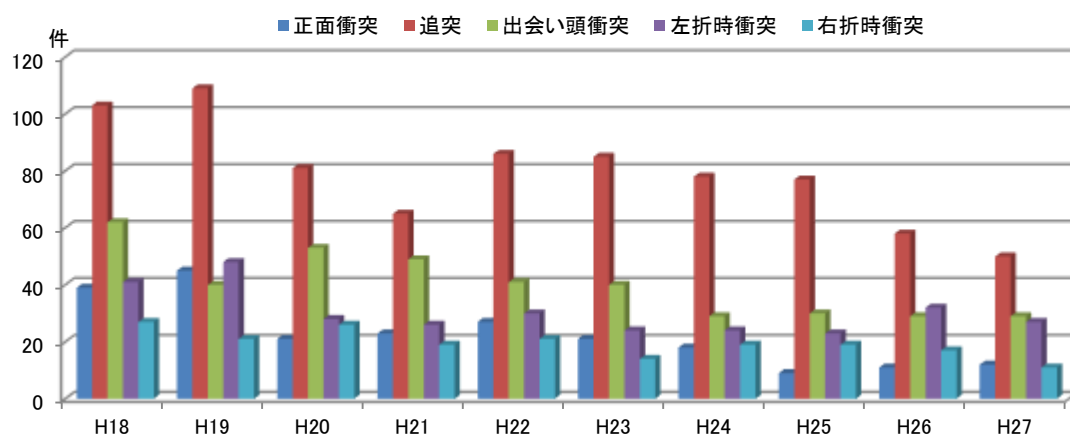


図3-5 事業用貨物自動車の事故類型別死亡事故件数の比較(平成18-27年)

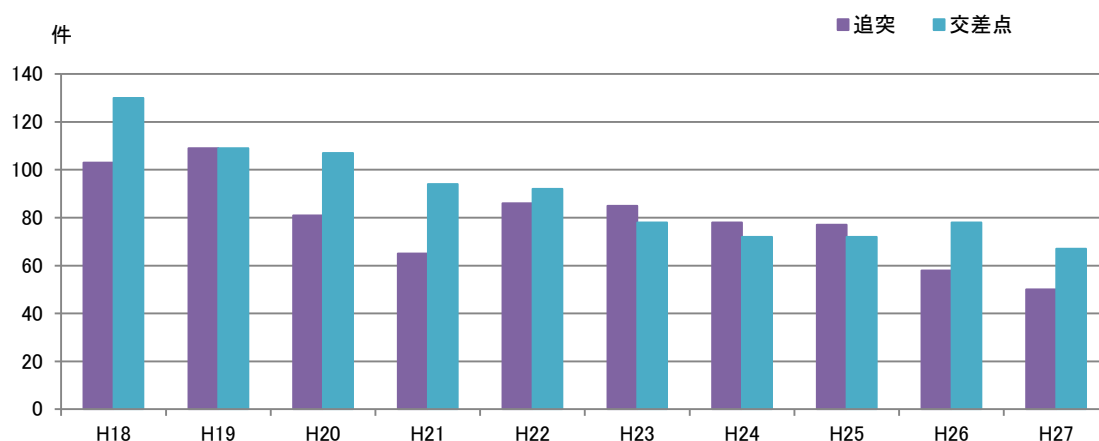


図3-6 「追突」と「交差点」による死亡事故件数の比較(平成18-27年)

(3) 事業用貨物自動車の衝突地点別死傷者数の状況(平成19-27年)

- ・ 交差点内における死傷者数の推移をみると、減少傾向が続いており、また、死者数及び重傷者数は、平成26年に増加したものの、平成27年はそれぞれ減少となっています。
- ・ 衝突地点別の事故における死者割合(死傷者数に占める死者数の割合)は、平成27年の交差点内が2.36%で、全体衝突地点1.44%、単路1.23%と比較しても高い値となっています。

表3-4 事業用貨物自動車の交差点内の事故における死傷者数(平成19-27年)

		(%)								
年		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
死傷者										
死者数		184	168	149	134	120	124	118	129	111
重傷者数		808	694	671	669	605	534	468	529	472
軽傷者数		8,271	7,329	6,342	6,054	5,844	5,294	4,869	4,661	4,124
合計		9,263	8,191	7,162	6,857	6,569	5,952	5,455	5,319	4,707

※交差点内は平成19年以降の統計である。

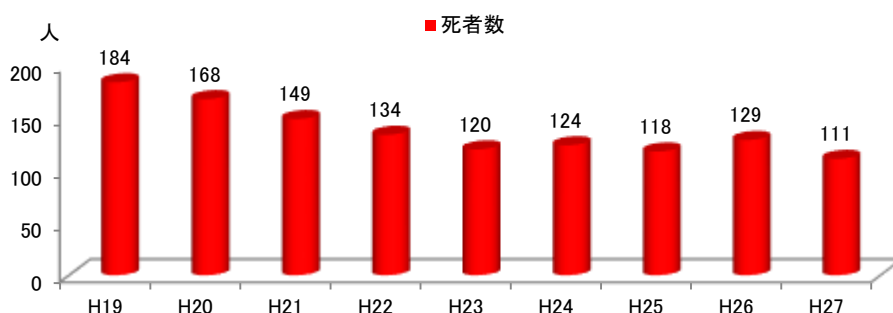


図 3-7 事業用貨物自動車の交差点内の事故における死者数(平成 19-27 年)

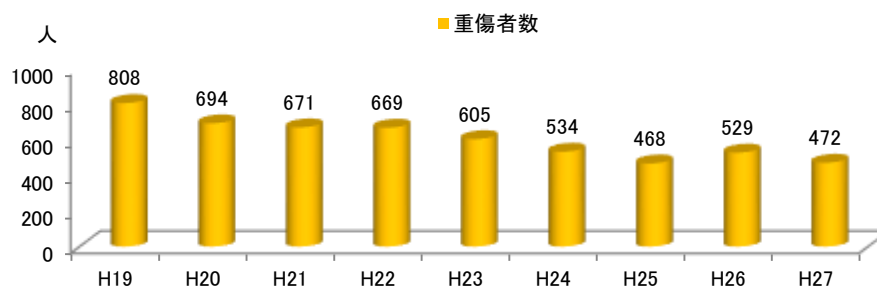


図3-8 事業用貨物自動車の交差点内の事故における重傷者数(平成19-27年)

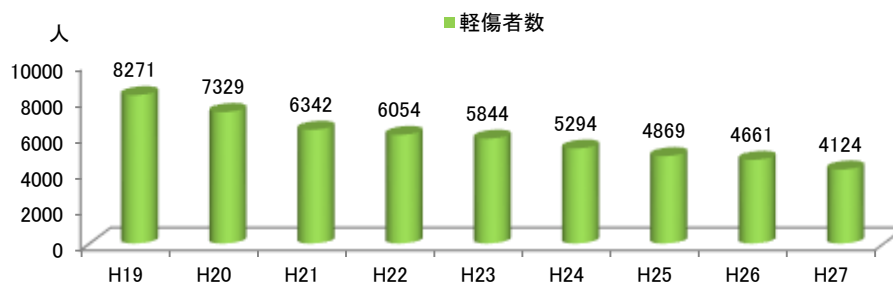


図3-9 事業用貨物自動車の交差点内の事故における軽傷者数(平成19-27年)

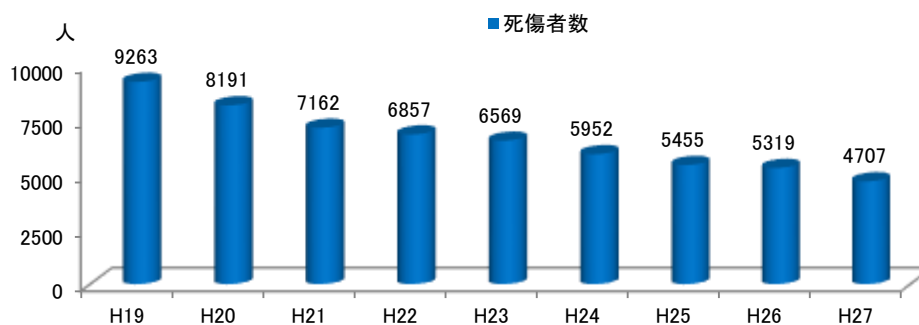


図3-10 事業用貨物自動車の交差点内の事故における死傷者数(平成19-27年)

表3-5 事業用貨物自動車の衝突地点別の事故における死者割合(平成19-27年)

事故類型		年	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
死者割合 (%)	全衝突地点		1.4%	1.3%	1.4%	1.4%	1.3%	1.5%	1.5%	1.4%	1.4%
	交差点内		2.0%	2.1%	2.1%	2.0%	1.8%	2.1%	2.2%	2.4%	2.4%
	単路		1.3%	1.1%	1.2%	1.3%	1.2%	1.3%	1.3%	1.2%	1.2%
死者数 (人)	全衝突地点		534	428	387	402	368	389	364	340	312
	交差点内		184	168	149	134	120	124	118	129	111
	単路		327	251	229	257	237	252	234	202	196
死傷者数 (人)	全衝突地点		36,850	32,280	27,436	28,299	27,650	26,128	24,963	24,002	21,678
	交差点内		9,263	8,191	7,162	6,857	6,569	5,952	5,455	5,319	4,707
	単路		26,103	22,936	19,307	20,363	20,072	19,034	18,308	17,468	15,893

※死者割合＝死者数／死傷者数×100

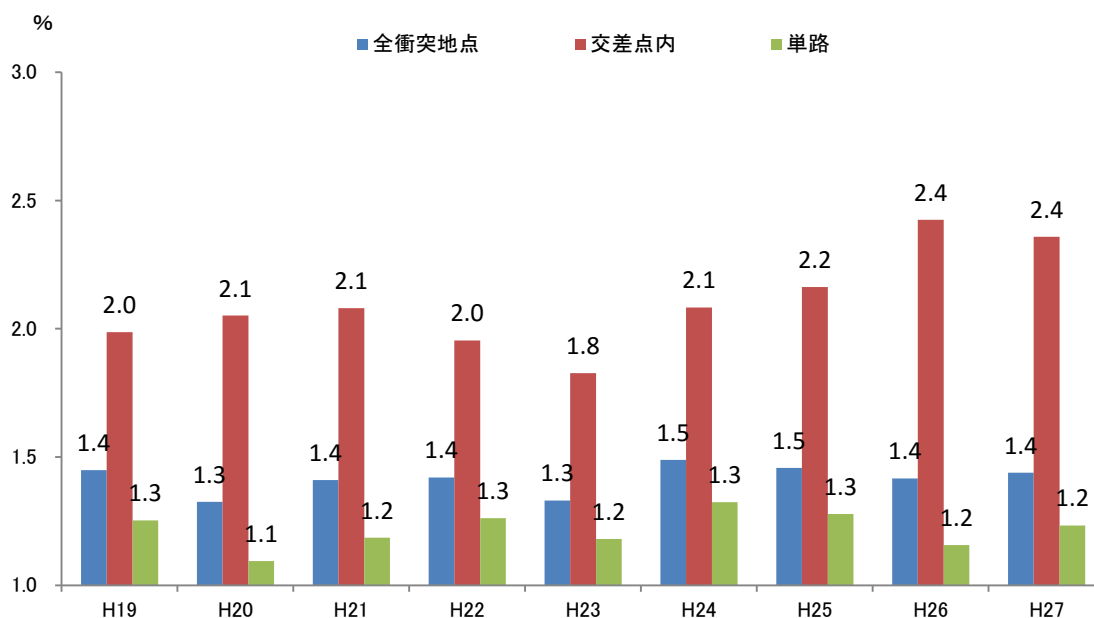


図3-11 事業用貨物自動車の衝突地点別の事故における死者割合(平成19-27年)

4. 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、運転者年齢層別事故類型別のうち追突の事故件数は、40-49歳2,748件、50-59歳1,925件、30-39歳1,758件となっており、30-59歳(合計6,431件)が追突全体に占める割合は約75%となっています。

表4-1 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故件数(平成27年)

		(件)							
事故類型	年齢	20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上
	合計								
車 両 相 互	追突	110	330	603	1,758	2,748	1,925	643	424
	出会い頭衝突	12	42	88	293	441	327	155	125
	正面衝突	3	6	9	42	62	56	22	14
	左折時衝突	2	32	38	171	356	230	66	35
	右折時衝突	6	26	50	163	261	186	89	56
	その他	23	84	174	528	941	716	258	174
人対車両		9	23	46	194	382	247	98	70
車両単独		1	6	16	32	52	41	18	17
列車		0	0	0	0	1	0	0	0
合計		166	549	1,024	3,181	5,244	3,728	1,349	915
									16,156

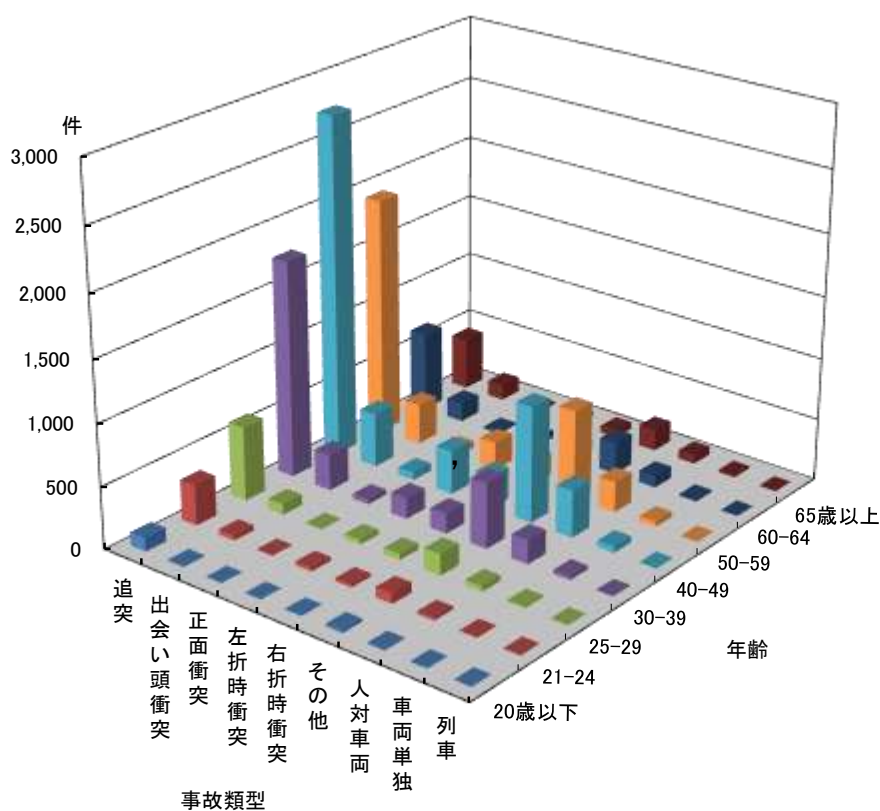


図4-1 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故件数(平成27年)

(2) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故構成率

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、運転者年齢層別事故類型別の構成率は、追突が全体の53%となっており、年齢層毎にみると、年齢が低くなるほど追突の割合が高く、年齢が高くなるにつれて、出会い頭の割合が高くなる傾向となっています。

表4-2 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故構成率(平成27年)

		(%)								
年齢		20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上	合 計
事故類型										
車 両 相 互	追突	66.3	60.1	58.9	55.3	52.4	51.6	47.7	46.3	52.9
	出会い頭衝突	7.2	7.7	8.6	9.2	8.4	8.8	11.5	13.7	9.2
	正面衝突	1.8	1.1	0.9	1.3	1.2	1.5	1.6	1.5	1.3
	左折時衝突	1.2	5.8	3.7	5.4	6.8	6.2	4.9	3.8	5.8
	右折時衝突	3.6	4.7	4.9	5.1	5.0	5.0	6.6	6.1	5.2
	その他	13.9	15.3	17.0	16.6	17.9	19.2	19.1	19.0	17.9
人対車両		5.4	4.2	4.5	6.1	7.3	6.6	7.3	7.7	6.6
車両単独		0.6	1.1	1.6	1.0	1.0	1.1	1.3	1.9	1.1
列車		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

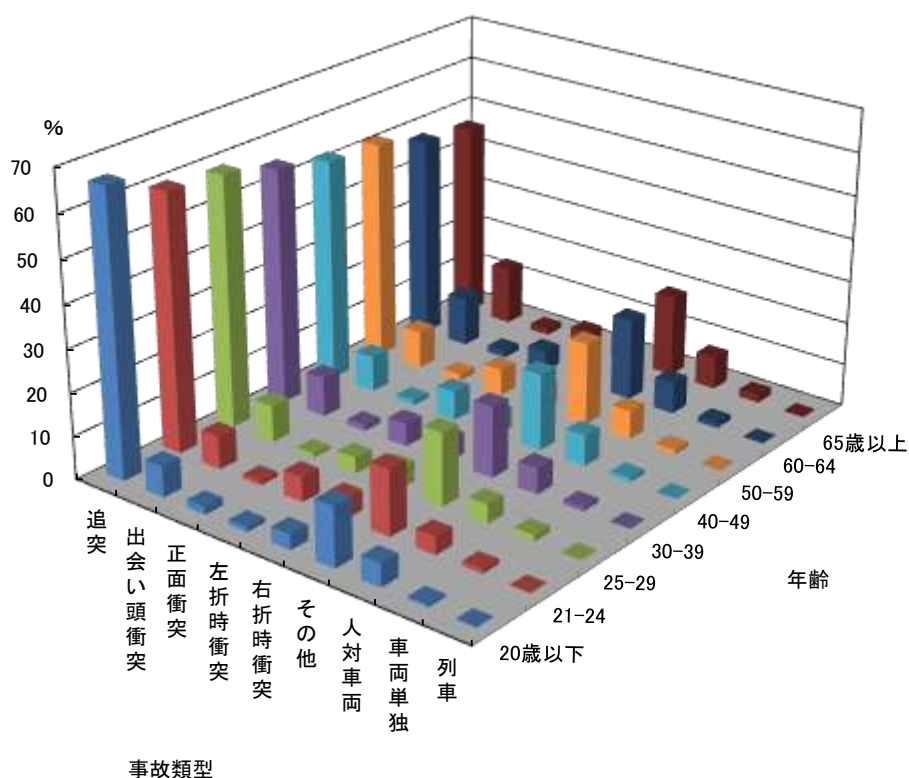


図4-2 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故構成率(平成27年)

(3) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別車種別事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、運転者年齢層別車種別の事故件数は、40-49歳の5,244件が最も多く、大型、中型では30歳から59歳（合計10,563件）が全体の約65%となっています。また、普通では40-49歳（631件）が最も多くなっています。

表4-3 事業用貨物自動車の運転者年齢層別車種別事故件数（平成27年）

(件)

第1当事者 年 齢	20歳 以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳 以上	全 体
大 型	0	75	290	1,150	2,322	1,616	517	290	6,260
中 型	15	221	506	1,542	2,291	1,642	625	452	7,294
普 通	151	253	228	489	631	470	207	173	2,602
合 計	166	549	1,024	3,181	5,244	3,728	1,349	915	16,156

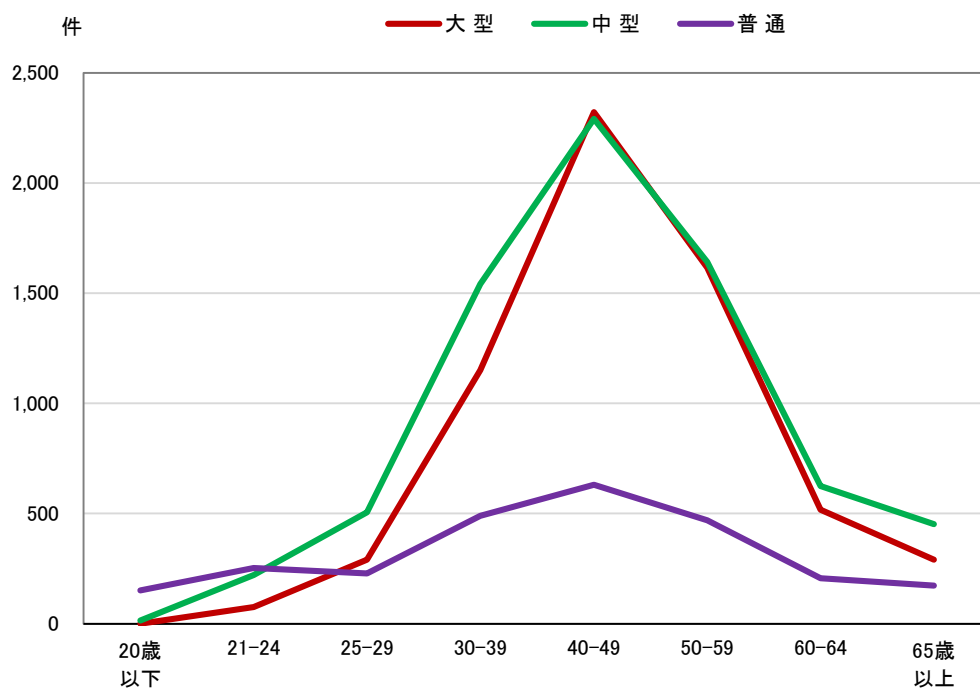


図4-3 事業用貨物自動車の運転者年齢層別車種別事故件数（平成27年）

参 考

事業用貨物自動車の運転者年齢層別死亡事故の構成率(平成18-27年)

- ・ 30-39歳は、平成21年まで最も高い割合となっていました、平成18年以降、減少傾向となっています。
- ・ 40-49歳は平成18年から増加傾向が続いており、平成22年以降は最も高い割合となっています。

表4-4 事業用貨物自動車の運転者年齢層別死亡事故の構成率(平成18-27年)

(%)

年 年齢層	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
21-29歳	17.8	16.9	15.8	14.8	13.2	12.0	10.8	10.1	10.1	9.7
30-39歳	31.8	30.6	28.9	28.5	28.2	26.1	24.7	22.7	21.2	19.7
40-49歳	21.3	22.1	24.4	25.6	28.1	28.8	31.1	32.2	32.9	32.5
50-59歳	20.4	20.9	20.1	20.4	19.1	21.0	21.0	21.5	22.2	23.1

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

※ 運転者年齢層については、構成率の高い代表的な年齢層とする。

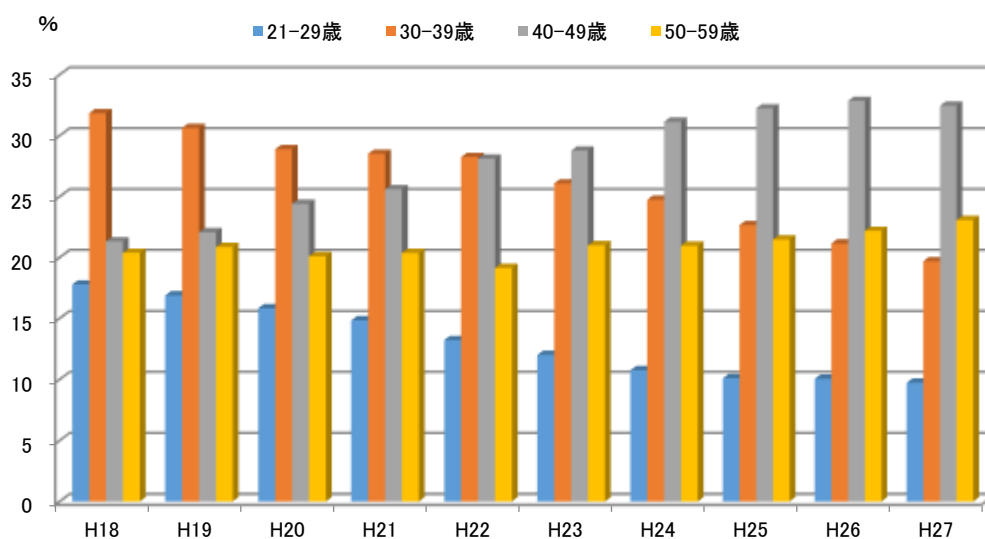


図4-4 事業用貨物自動車の運転者年齢層別死亡事故の構成率(平成18-27年)

5. 事業用貨物自動車の時間帯別事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、時間帯別事故件数の構成率は、死傷事故全体では、8-9時台及び10-11時台がそれぞれ16%を超え、死亡事故は4-5時台が14%と最も高くなっています。

死亡事故率(事故に占める死亡事故の割合)は、0-6時台が2時間ごとに5.3-7.3%となっています。

表5-1 事業用貨物自動車の時間帯別事故件数の構成率(平成27年)

事故種別 \ 時間帯		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
死亡事故	件数(A)(件)	33	41	43	25	27	28	20	19	20	15	19	18	308
	構成率(%)	10.7	13.3	14.0	8.1	8.8	9.1	6.5	6.2	6.5	4.9	6.2	5.8	100.0
事故	件数(B)(件)	488	561	818	1,770	2,601	2,639	2,049	1,891	1,429	923	536	451	16,156
	構成率(%)	3.0	3.5	5.1	11.0	16.1	16.3	12.7	11.7	8.8	5.7	3.3	2.8	100.0
死亡事故率(A/B)		6.8	7.3	5.3	1.4	1.0	1.1	1.0	1.0	1.4	1.6	3.5	4.0	1.9

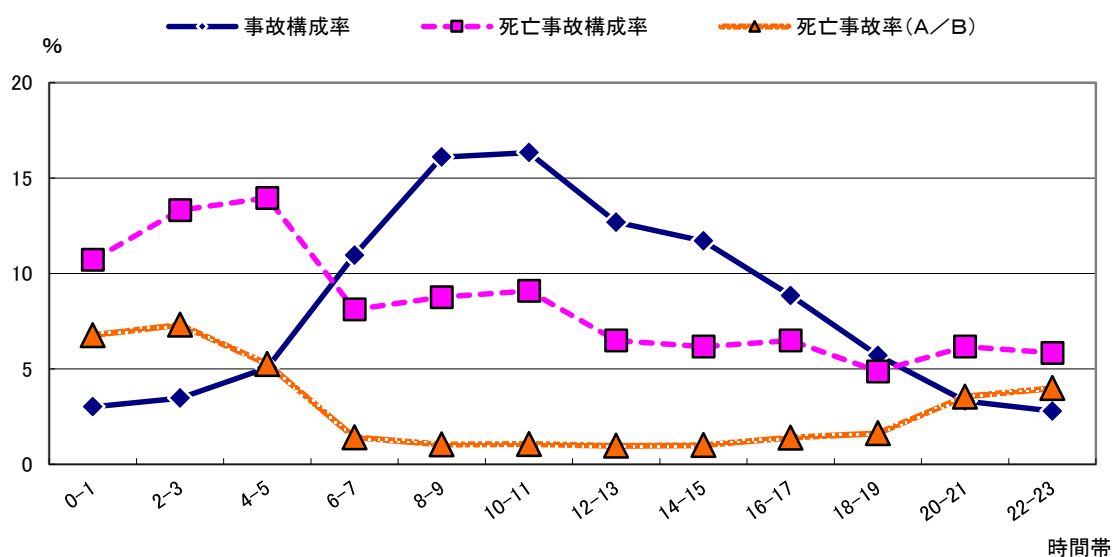


図5-1 事業用貨物自動車の時間帯別事故件数の構成率(平成27年)

第1当事者別の事故件数では、大型が10-11時台974件、中型が8-9時台1,251件、普通が467件となっています。また、死亡事故では、大型が2-3時台26件、中型が4-5時台17件となっています。

表5-2 事業用貨物自動車の時間帯別事故件数(平成27年)

時間帯 第1当事者	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合 計
大型	217	249	371	671	922	974	738	728	547	365	250	228	6,260
中型	223	257	370	831	1,251	1,198	949	803	597	388	239	188	7,294
普通	48	55	77	268	428	467	362	360	285	170	47	35	2,602
合計	488	561	818	1,770	2,601	2,639	2,049	1,891	1,429	923	536	451	16,156

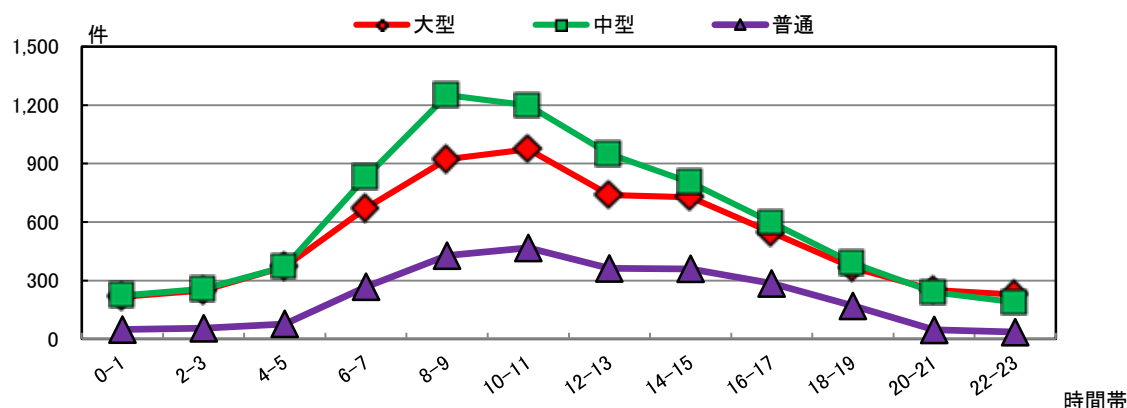


図5-2 事業用貨物自動車の時間帯別事故件数(平成27年)

表5-3 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数(平成27年)

時間帯 第1当事者	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合 計
大型	19	26	24	15	19	15	11	13	13	10	10	10	185
中型	13	11	17	8	7	10	8	5	7	3	9	8	106
普通	1	4	2	2	1	3	1	1	0	2	0	0	17
合計	33	41	43	25	27	28	20	19	20	15	19	18	308

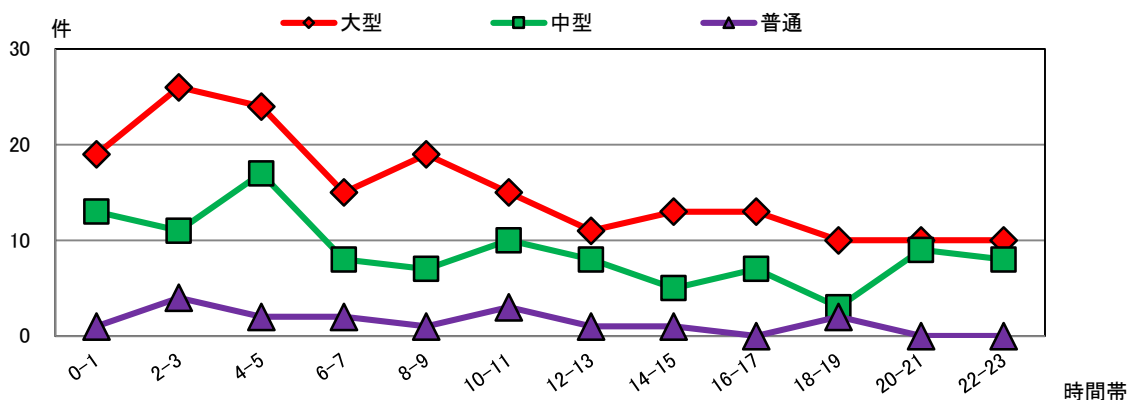


図5-3 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数(平成27年)

参 考

事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故の構成率(平成18-27年)

- ・ 時間帯別の構成率は、0-5時台の割合が高くなっています。
- ・ 0-1時台は、平成25年以降、全体に占める割合が高くなっています。
- ・ 10-11時台は、平成26年に減少したものの、平成27年は増加となっています。
- ・ 6-7時台は、平成25年以降、増加傾向となっています。

表5-4 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故の構成率(平成18-27年)

年 時間帯	(%)									
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
0-1	8.5	7.3	9.0	8.6	9.2	11.7	8.8	12.0	9.4	10.7
2-3	10.4	12.2	9.9	9.3	11.4	9.8	13.7	12.0	11.2	13.3
4-5	14.3	14.5	12.7	15.4	13.4	14.7	17.3	14.9	14.2	14.0
6-7	9.2	10.0	6.5	8.3	7.9	8.4	5.9	6.0	7.3	8.1
8-9	5.7	7.7	9.0	9.8	7.7	10.6	6.2	6.6	10.0	8.8
10-11	12.5	7.0	12.0	12.3	11.1	11.4	11.1	8.6	8.2	9.1
12-13	7.4	11.1	5.1	9.1	7.4	6.8	6.7	8.0	8.5	6.5
14-15	6.7	6.6	8.8	5.8	7.7	8.4	7.0	6.3	7.0	6.2
16-17	6.7	7.2	7.2	4.8	6.4	6.0	5.2	5.7	7.6	6.5
18-19	6.4	5.5	6.2	4.3	2.5	2.5	5.7	5.4	4.5	4.9
20-21	4.8	4.3	6.7	4.8	6.2	4.6	5.4	6.0	5.8	6.2
22-23	7.4	6.6	6.9	7.6	9.2	4.9	7.2	8.3	6.4	5.8

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

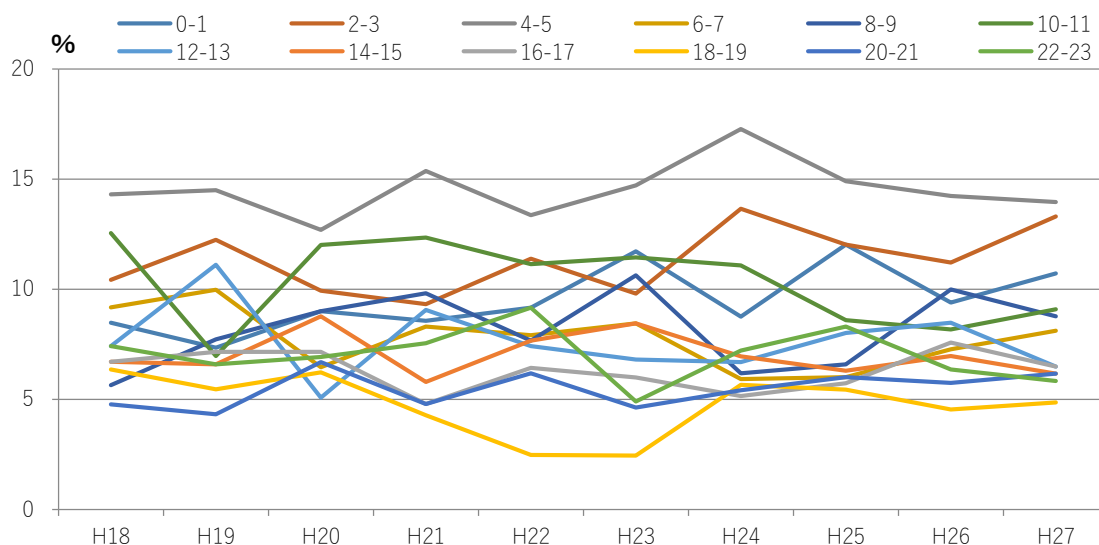


図5-4 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故の構成率(平成18-27年)

6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、危険認知速度別の事故件数は、全体では10km/h以下4,697件、11-20km/h以下2,475件、31-40km/h以下2,347件となっています。

第1当事者別では、大型の10km/h以下1,695件、41-50km/h以下895件、11-20km/h以下及び31-40km/h以下がそれぞれ795件で、中型の10km/h以下2,059件、31km/h-40km/h以下1,172件、11-20km/h以下1,148件で、普通の10km/h以下943件、11-20km/h以下532件、31-40km/h以下380件となっています。

表6-1 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故件数(平成27年)

																(件)	
第1当事者	速度	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型		1,695	795	580	795	895	702	273	280	195	34	0	0	0	0	16	6,260
中型		2,059	1,148	828	1,172	1,088	577	171	98	63	66	12	0	0	0	12	7,294
普通		943	532	328	380	267	108	18	13	4	5	1	0	0	0	3	2,602
合計		4,697	2,475	1,736	2,347	2,250	1,387	462	391	262	105	13	0	0	0	31	16,156

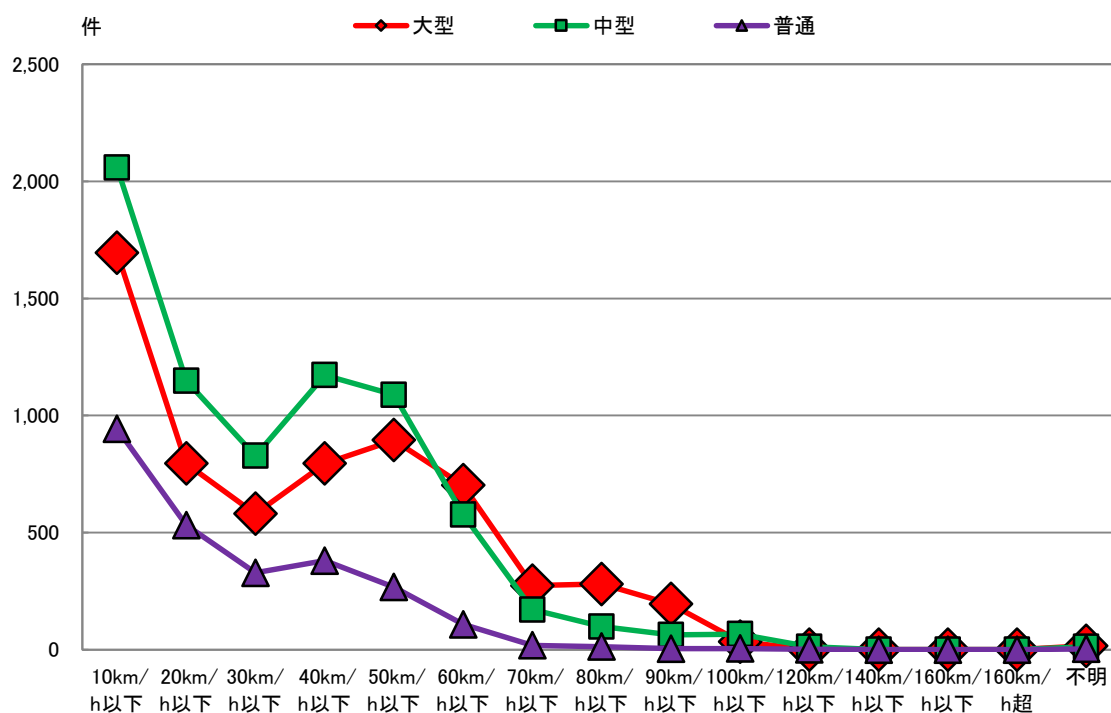


図6-1 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故件数(平成27年)

(2) 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、危険認知速度別の死亡事故件数は、10km/h以下49件、51-60km/h以下47件、11-20km/h以下45件となっています。

死亡事故率は、危険認知速度が50km/hを超える速度になるにつれて死亡事故率が高くなっています。

表6-2 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故件数(平成27年)

速度 第1当事者	10km/h 以下	20km/h 以下	30km/h 以下	40km/h 以下	50km/h 以下	60km/h 以下	70km/h 以下	80km/h 以下	90km/h 以下	100km/h 以下	120km/h 以下	140km/h 以下	160km/h 以下	160km/h 超	不明	合計
大型	38	27	7	5	18	25	21	23	15	4	0	0	0	0	2	185
中型	8	15	5	6	21	20	9	9	5	5	2	0	0	0	1	106
普通	3	3	0	2	3	2	3	0	0	0	1	0	0	0	0	17
計	49	45	12	13	42	47	33	32	20	9	3	0	0	0	3	308

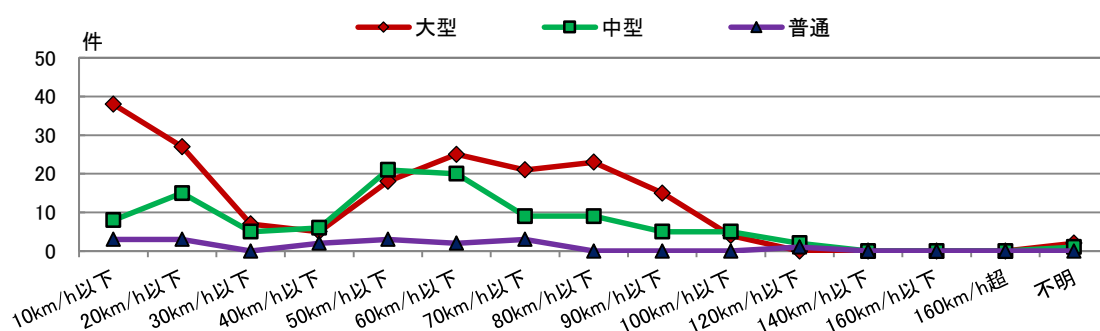


図6-2 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故件数(平成27年)

表6-3 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故率(平成27年)

速度	10km/h 以下	20km/h 以下	30km/h 以下	40km/h 以下	50km/h 以下	60km/h 以下	70km/h 以下	80km/h 以下	90km/h 以下	100km/h 以下	100km/h 超	不明	合計
事故種別													
事故件数(件)	4,697	2,475	1,736	2,347	2,250	1,387	462	391	262	105	13	31	16,156
死亡事故件数(件)	49	45	12	13	42	47	33	32	20	9	3	3	308
死亡事故率(%)	1.04	1.82	0.69	0.55	1.87	3.39	7.14	8.18	7.63	8.57	23.08	9.68	1.91

※ 死亡事故率＝死亡事故件数／事故件数×100

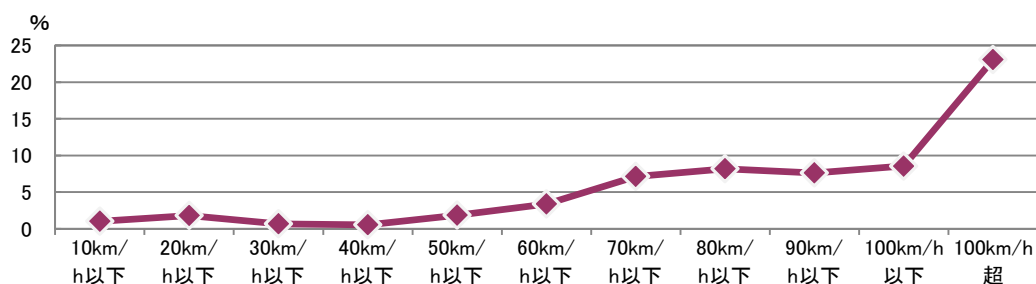


図6-3 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故率(平成27年)

7. 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、時間帯別危険認知速度別の追突事故件数は、10-11時台1,477件、8-9時台1,276件、12-13時台1,177件となっています。また、危険認知速度別では、10km/h以下の8-9時台315件、10-11時台308件、31-40km/h以下の10-11時台300件となっています。

表7-1 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故件数(平成27年)

													(件)
時間帯 危険認知速度	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
10km/h以下	15	20	32	165	315	308	232	231	196	76	31	16	1,637
20km/h以下	20	15	29	126	169	163	136	142	90	42	16	14	962
30km/h以下	9	26	34	136	176	227	151	156	95	50	24	16	1,100
40km/h以下	35	37	54	198	258	300	248	195	137	86	51	36	1,635
50km/h以下	49	50	85	137	207	267	226	205	123	77	60	48	1,534
60km/h以下	41	48	56	85	96	150	112	105	75	46	34	39	887
70km/h以下	21	22	24	33	24	33	31	28	23	14	13	16	282
80km/h以下	23	23	32	22	20	17	24	18	15	13	12	20	239
90km/h以下	30	34	35	13	6	5	11	2	5	9	4	18	172
100km/h以下	12	20	7	4	3	7	5	7	3	1	3	5	77
120km/h以下	1	1	3	2	0	0	1	1	0	0	0	0	9
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	0	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	7
合計	257	296	391	921	1,276	1,477	1,177	1,091	763	414	250	228	8,541

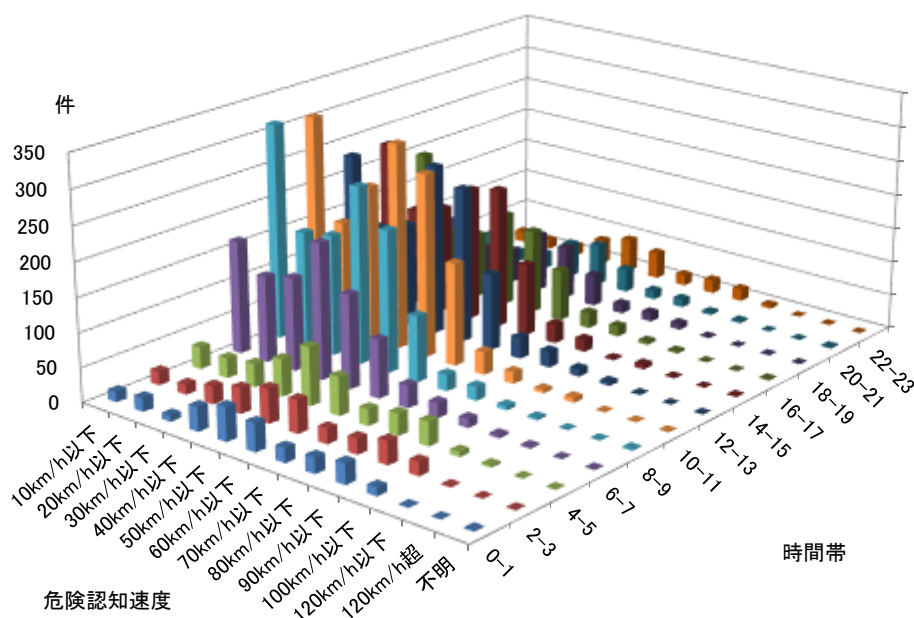


図7-1 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故件数(平成27年)

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、時間帯別危険認知速度別の追突死亡事故件数は、71-80km/h以下の0-1時台、2-3時台がそれぞれ3件、81-90km/h以下の2-3時台、4-5時台がそれぞれ3件となっています。

特に、深夜・早朝の0-5時台における速度81-90km/h以下での死亡事故が25件と全時間帯の半数以上を占める高い割合となっています。

表7-2 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数(平成27年)

		(件)												合計
危険認知速度	時間帯	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	
10km/h以下		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
20km/h以下		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30km/h以下		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40km/h以下		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
50km/h以下		0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	5
60km/h以下		1	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	7
70km/h以下		1	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	6
80km/h以下		3	3	2	1	0	1	1	1	1	0	1	2	16
90km/h以下		1	3	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	10
100km/h以下		1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
120km/h以下		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
120km/h超		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		7	9	9	3	1	4	5	3	2	1	2	4	50

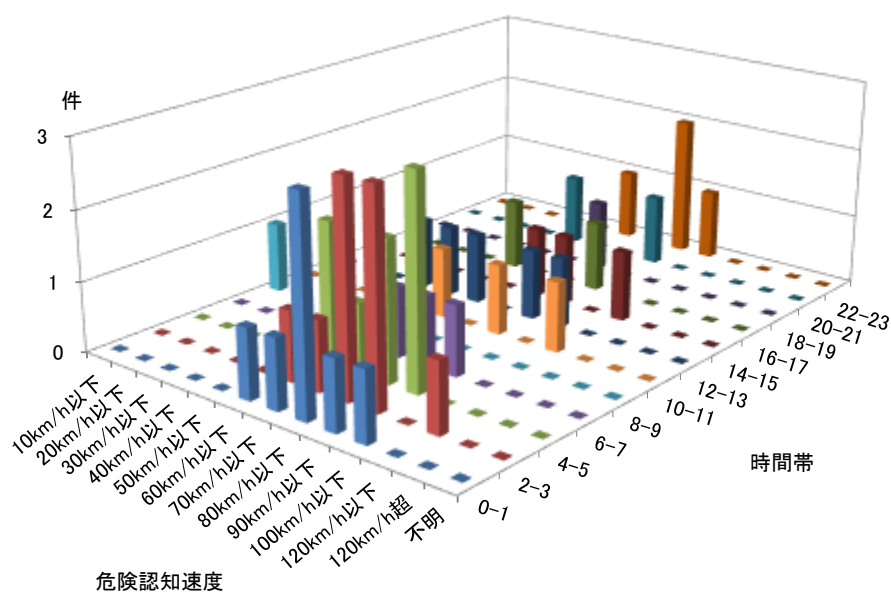


図7-2 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数(平成27年)

8. 事業用貨物自動車の行動類型別事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、行動類型別の事故件数は、直進（等速）7,669件、発進1,857件、直進（減速）1,564件となっています。

第1当事者別では、中型3,672件で最も多く、大型2,903件、普通1,094件と続いています。

表8 事業用貨物自動車の行動類型別事故件数（平成27年）

行動類型 第1当事者	発進	直進 加速	直進 等速	直進 減速	追越・ 追抜	進路変 更右に	進路変 更左に	左折	右折時 専用車 線利用	右折時 その他	転回	後退	横断	蛇行	急停止	停止	駐車（ 運転者 在）	その他	合計
大型	720	86	2,903	539	139	243	381	516	146	261	25	236	7	0	6	22	5	25	6,260
中型	813	112	3,672	753	107	145	142	436	168	452	38	338	14	0	10	62	3	29	7,294
普通	324	51	1,094	272	30	41	51	196	66	213	18	165	6	0	3	55	3	14	2,602
計	1,857	249	7,669	1,564	276	429	574	1,148	380	926	81	739	27	0	19	139	11	68	16,156

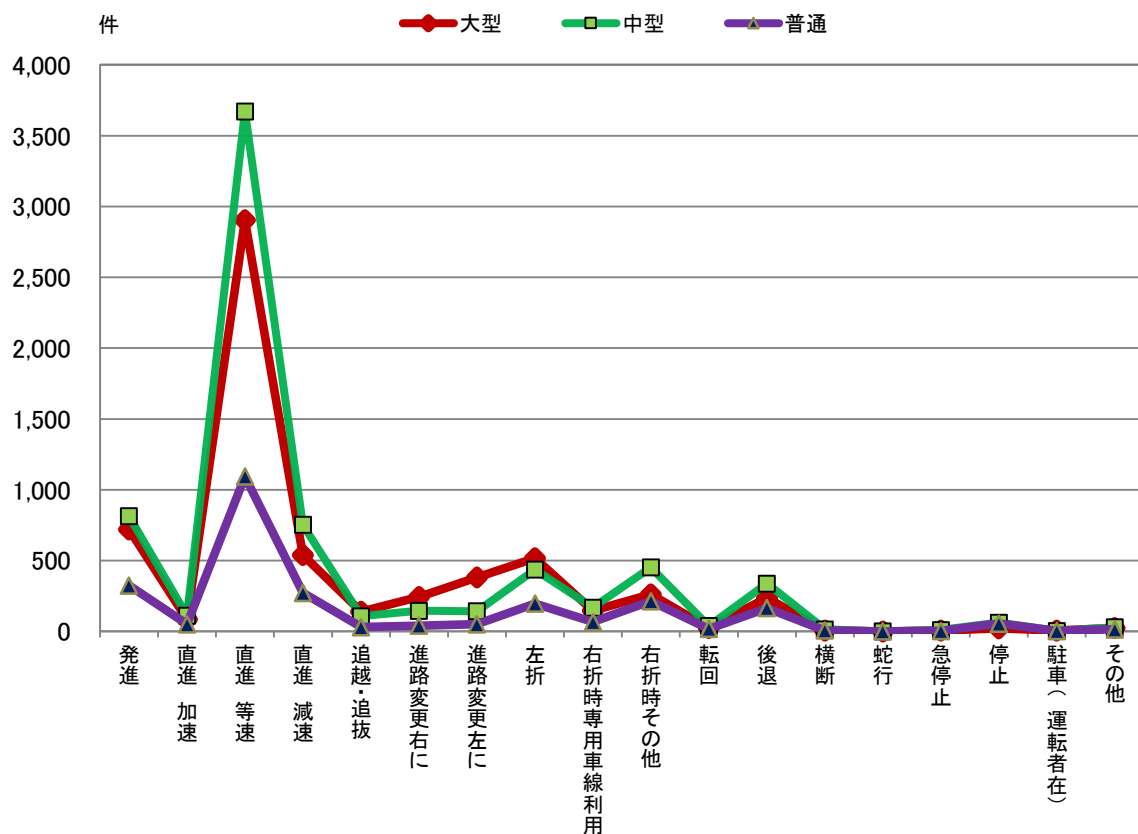


図8 事業用貨物自動車の行動類型別事故件数（平成27年）

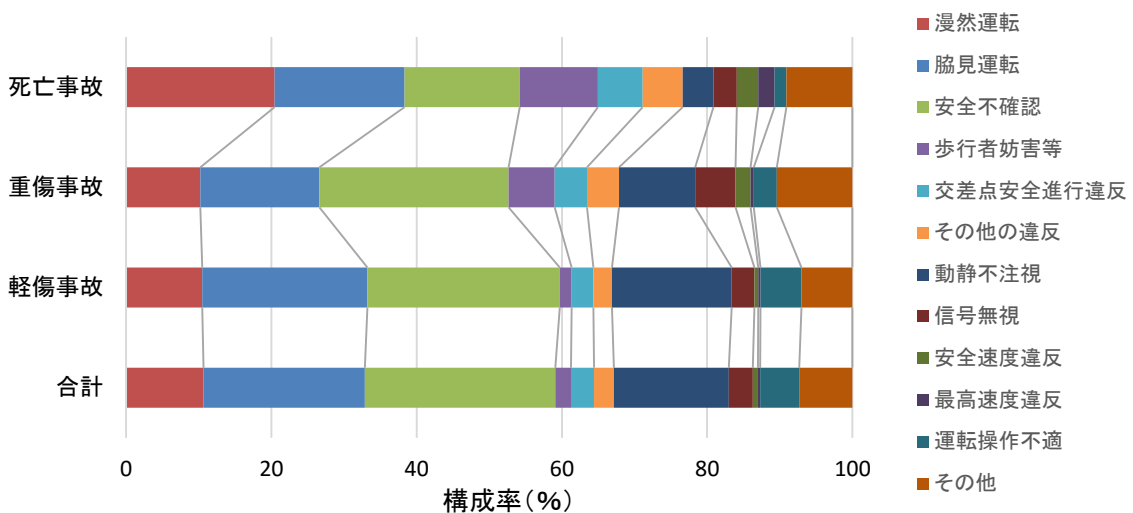
9. 事業用貨物自動車の法令違反別事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、法令違反(事故の結果に最も影響を与えている違反であって、無免許運転、無資格運転及び酒気帯び運転以外の違反)別の構成率は、全体では安全不確認26.3%、脇見運転が22.2%、動静不注視が15.8%となっています。

死亡事故は、漫然運転20.5%、脇見運転17.9%、安全不確認15.9%で、重傷事故は、安全不確認26.1%、脇見運転16.4%、動静不注視10.5%で、軽傷事故は、安全不確認26.5%、脇見運転22.7%、動静不注視16.5%となっています。

表9-1 事業用貨物自動車の法令違反別事故件数(平成27年)

事故類型		死亡事故件数		重傷事故件数		軽傷事故件数		合 計	
違反項目	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	
信号無視	10	3.2	61	5.5	459	3.1	530	3.3	
通行区分違反	5	1.6	16	1.4	58	0.4	79	0.5	
最高速度違反	7	2.3	5	0.5	41	0.3	53	0.3	
横断・転回等違反	4	1.3	7	0.6	66	0.4	77	0.5	
車間距離不保持	0	0.0	2	0.2	115	0.8	117	0.7	
追越し禁止違反	3	1.0	19	1.7	94	0.6	116	0.7	
踏切不停止	0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.0	
右折違反	1	0.3	2	0.2	42	0.3	45	0.3	
左折違反	1	0.3	8	0.7	73	0.5	82	0.5	
優先通行妨害	5	1.6	21	1.9	108	0.7	134	0.8	
交差点安全進行違反	19	6.2	49	4.4	444	3.0	512	3.2	
歩行者妨害等	33	10.7	70	6.3	241	1.6	344	2.1	
徐行違反	2	0.6	8	0.7	42	0.3	52	0.3	
一時不停止	2	0.6	16	1.4	134	0.9	152	0.9	
整備不良	0	0.0	1	0.1	3	0.0	4	0.0	
酒酔い運転	0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.0	
過労等	薬物運転	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	過労運転	4	1.3	1	0.1	14	0.1	19	0.1
安全運転義務違反	運転操作不適	5	1.6	35	3.2	831	5.6	871	5.4
	漫然運転	63	20.5	113	10.2	1544	10.5	1720	10.6
	脇見運転	55	17.9	181	16.4	3352	22.7	3588	22.2
	動静不注視	13	4.2	116	10.5	2428	16.5	2557	15.8
	安全不確認	49	15.9	288	26.1	3905	26.5	4242	26.3
	安全速度違反	9	2.9	23	2.1	83	0.6	115	0.7
	その他	0	0.0	12	1.1	261	1.8	273	1.7
その他の違反	17	5.5	49	4.4	378	2.6	444	2.7	
不 明	1	0.3	2	0.2	25	0.2	28	0.2	
合 計		308	100.0	1105	100.0	14743	100.0	16156	100.0



※ 構成率については、死亡事故件数の多い10項目及びその他とする。

図9-1 事業用貨物自動車の法令違反別事故の構成率(平成27年)

主な用語の意味

用 語	意 味
漫 然 運 転	脇見運転ではないが、運転中に“運転以外のことを考えていた”、“ぼんやりしていた”、“ラジオ放送に聞き入っていた”等のために注意の的がはずれ、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
脇 見 運 転	風景、案内標識、他車や歩行者等の動静を見ていた等、前方の交通環境を認識せず運転し、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
動 静 不 注 視	相手当事者を発見(認識)したが、危険でないと思って注視を怠り、又は相手が譲ってくれる（避けてくれる）ものと思い込んで注視を怠り事故を発生させた場合等をいいます。
安 全 不 確 認	前方、後方、側方の確認が可能な速度に減速したが、確認を十分に行われなかったために、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。

参 考

事業用貨物自動車の法令違反別死亡事故の構成率（平成18-27年）

- ・ 死亡事故の法令違反上位3項目の構成率は、漫然運転が平成22年25.5%、平成25年25.2%と25%を超える年もあったが、平成25年以降は減少となっています。
- ・ 脇見運転は大きな変化もなく、18%前後の推移となっています。
- ・ 安全不確認は、平成20以降15%以下でしたが、平成27年は15.9%と、平成19年の16.4%以来となる15%を超えています。

表9-2 事業用貨物自動車の法令違反別死亡事故の構成率（平成18-27年）

		（％）									
違反項目	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
漫然運転		15.0	19.2	16.2	18.1	25.5	20.7	19.8	25.2	23.6	20.5
脇見運転		18.7	16.8	19.6	14.9	18.3	17.2	19.3	16.0	15.5	17.9
安全不確認		12.7	16.4	14.3	14.1	13.1	13.6	12.4	14.3	12.1	15.9

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

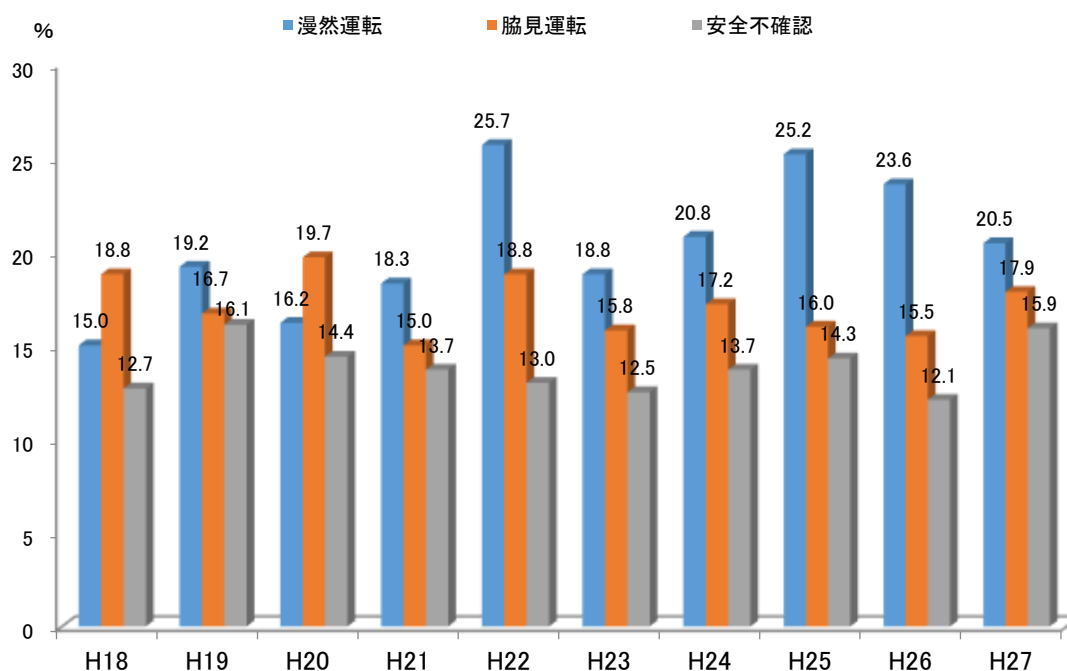


図9-2 事業用貨物自動車の法令違反別死亡事故の構成率（平成18-27年）

10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、飲酒運転事故は33件で、軽傷25件(75.8%)、死亡5件(15.2%)、重傷3件(9.1%)となっています。

また、死亡事故については、飲酒なし(1.9%)と比較して事故となる確率が8倍以上となっています。

飲酒基準では、酒気帯び-0.25以上が42.4%と最も高い割合となっています。

飲酒運転による事故の推移は、H18以降減少傾向でしたが、H22以降、横ばいの傾向となっています。

表10 事業用貨物自動車の飲酒運転事故件数及び構成率(平成27年)

事故類型	飲酒基準						合計	構成率(%)	(参考)	
	酒酔い	酒気帯び -0.25以上	酒気帯び -0.25未満	基準 以下	検知 不能				飲酒なし等 件数	構成率(%)
死亡(件)	0	2	0	3	0		5	15.2	303	1.9
重傷(件)	0	1	1	1	0		3	9.1	1,102	6.8
軽傷(件)	3	11	3	8	0		25	75.8	14,718	91.3
合計	3	14	4	12	0		33	100.0	16,123	100.0
構成率(%)	9.1	42.4	12.1	36.4	0.0		100.0			

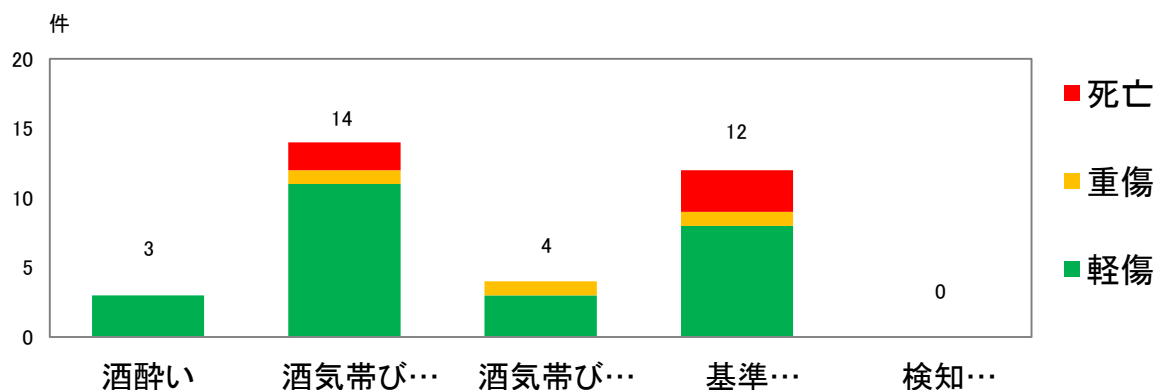


図10-1 事業用貨物自動車の飲酒運転事故件数(平成27年)

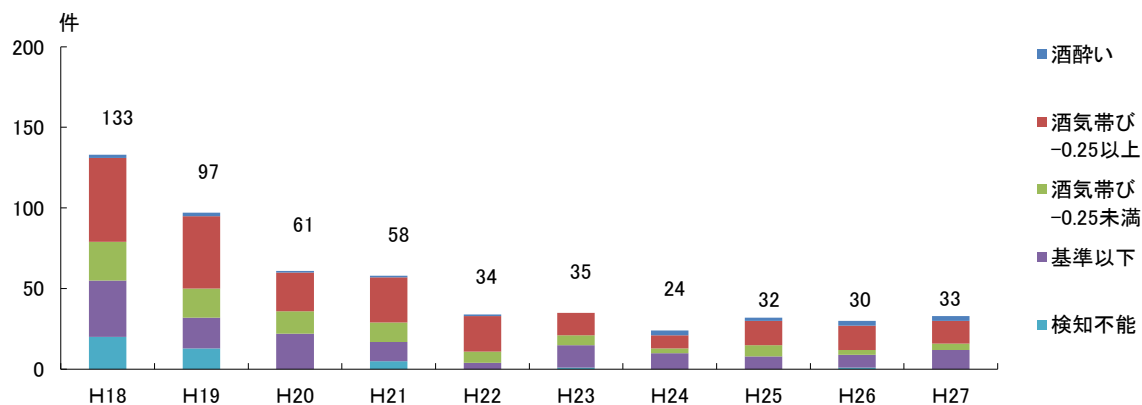


図10-2 事業用貨物自動車の飲酒運転事故件数の推移(平成18-27年)

11. 事業用貨物自動車の整備不良事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、整備不良の事故件数は、全体で4件となっており、前年より大幅に減少しています。第1当事者別では、大型が前年の約1/3の3件、中型が横ばいで、普通は前年から変化していません。

※ 整備不良とは、当該事故の発生に最も影響を与えた道路交通法上の法令違反が「整備不良」であったものをいう。

表11 事業貨物自動車の整備不良事故件数の推移(平成18-27年)

(件)										
年 第1当事者	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
大型	14	6	9	11	12	5	11	11	9	3
中型	3	2	2	3	2	4	1	2	1	1
普通		0	1	2	0	0	0	1	0	0
合計	17	8	12	16	14	9	12	14	10	4

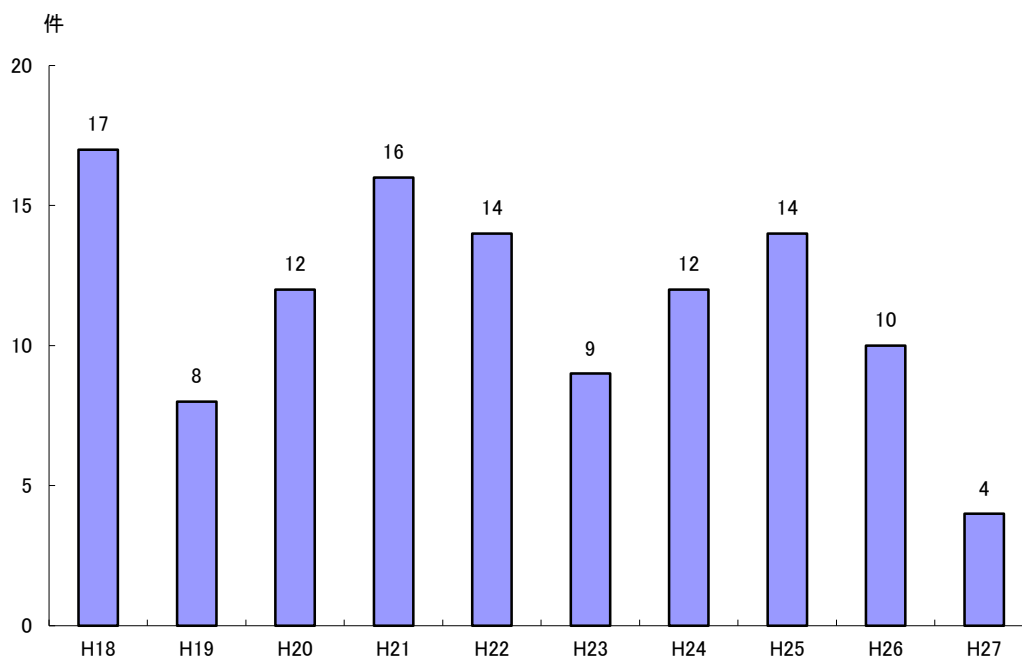


図11 事業貨物自動車の整備不良事故件数の推移(平成18-27年)

12. 事業用貨物自動車の車両的事故要因別事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、車両的事故要因別の事故件数は、整備不良のうち制動装置不良9件、タイヤ不良6件となっており、制動装置不良は整備不良全体の34%を占めています。

また、状態的不良では、荷くずれが24件、積み荷等の車外はみ出し8件となっており、荷くずれは状態的不良全体の64%となっています。

※ 車両的要因とは、車両の構造、装置の不良及び車両の状態的な不良が事故の発生の要因と考えられる場合をいい、車両の不良状態が人的要因を誘発した場合を含む。

表12 事業用貨物自動車の車両的事故要因別事故件数(平成27年)

		(件)				
車両的要因		大型	中型	普通	合計	
整備不良	制動装置不良	3	6	0	9	
	かじ取り装置不良	2	0	0	2	
	タイヤ不良	4	1	1	6	
	車輪不良	0	0	0	0	
	灯火不良	0	0	0	0	
	エンジン故障	0	0	0	0	
	変速機不良・故障	1	0	0	1	
	燃料・潤滑装置不良	3	0	0	3	
	フロントガラス等不良	1	0	0	1	
	ミラー調整不良、破損、欠落	1	0	0	1	
	不良改造(オーバーフェンダ等)	0	0	0	0	
	その他車両等の構造・装置等の整備不良	3	0	0	3	
小計		18	7	1	26	
状態的不良	車内の状態	着色フィルムが視界に影響した	0	0	0	0
		ワイパーを作動させなかった、フロントガラスを拭かなかったなどのため相手の発見が遅れた	0	0	0	0
		車室内の飾り物が視界に影響した	1	0	0	1
		車室内の同乗者が視界、操作に影響した	0	0	0	0
		車室内の荷物が視界、操作に影響した	0	0	0	0
		計	1	0	0	1
	積荷の状態	過積載が制動距離に影響した	0	0	0	0
		過積載が車両の安全性に影響した	2	0	0	2
		荷くずれ	15	7	2	24
		積み荷等の車外はみ出し	4	4	0	8
		積み荷等が自車の灯火を妨害した	0	0	0	0
		計	21	11	2	34
	灯火の状態	前照灯不点火	0	0	0	0
		駐車灯不点火(尾灯、非常点滅を含む)	0	0	0	0
		自車前照灯の上下向きが視界に影響	2	0	0	2
		計	2	0	0	2
	小計		24	11	2	37
	その他の車両的要因		5	5	3	13
合計		47	23	6	76	

13. 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故件数等

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、第1当事者別の運転免許経過年数別の事故件数は、全体では10年以上が13,659件となっており、運転免許の経過年数が長いほど事故の件数が高くなっています。

第1当事者別では、大型の10年以上5,585件、中型が10年以上6,219件、普通が10年以上1,855件となっています。

表13-1 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故件数(平成27年)

経過年数		(件)								
第1当事者	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他	合 計
大型	26	31	42	32	94	449	5,585	1	0	6,260
中型	50	59	88	59	125	690	6,219	4	0	7,294
普通	71	128	113	73	80	282	1,855	0	0	2,602
計	147	218	243	164	299	1,421	13,659	5	0	16,156

※ 運転免許経過年数とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

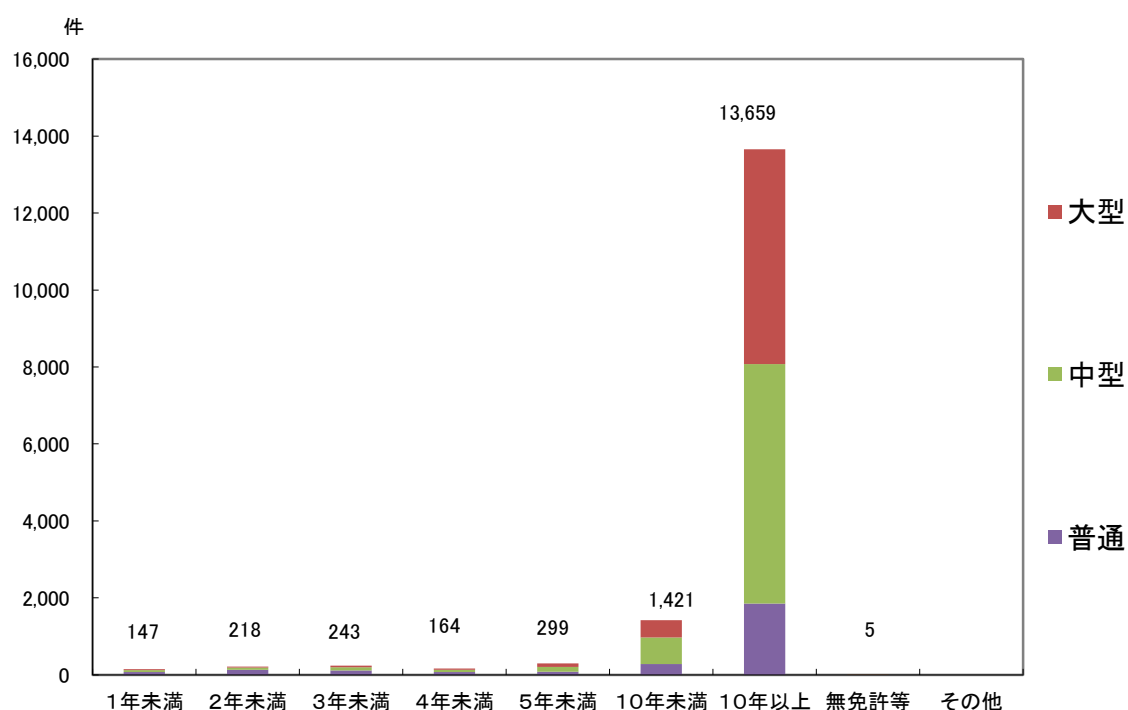


図13-1 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故件数(平成27年)

(2) 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別事故件数
 平成27年中の事業用トラックの交通事故について、事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別による事故件数は、免許経過年10年以上で40-49歳が4,950件、50-59歳が3,586件、30-39歳が2,776件となっています。

表13-2 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別事故件数
 (平成27年)

(件)

運転免許経過年 \ 年齢	20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上	合 計
1 年 未 満	56	26	8	25	17	11	2	2	147
2 年 未 満	79	72	18	21	20	6	2	0	218
3 年 未 満	30	104	33	31	25	14	3	3	243
4 年 未 満	0	108	19	14	16	5	1	1	164
5 年 未 満	0	126	74	47	31	17	3	1	299
10 年 未 満	0	111	747	266	184	89	13	11	1,421
10 年 以 上	0	0	125	2,776	4,950	3,586	1,325	897	13,659
無免許等	1	2	0	1	1	0	0	0	5
合 計	166	549	1,024	3,181	5,244	3,728	1,349	915	16,156

※ 運転免許経過年数とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

※ 無免許等とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

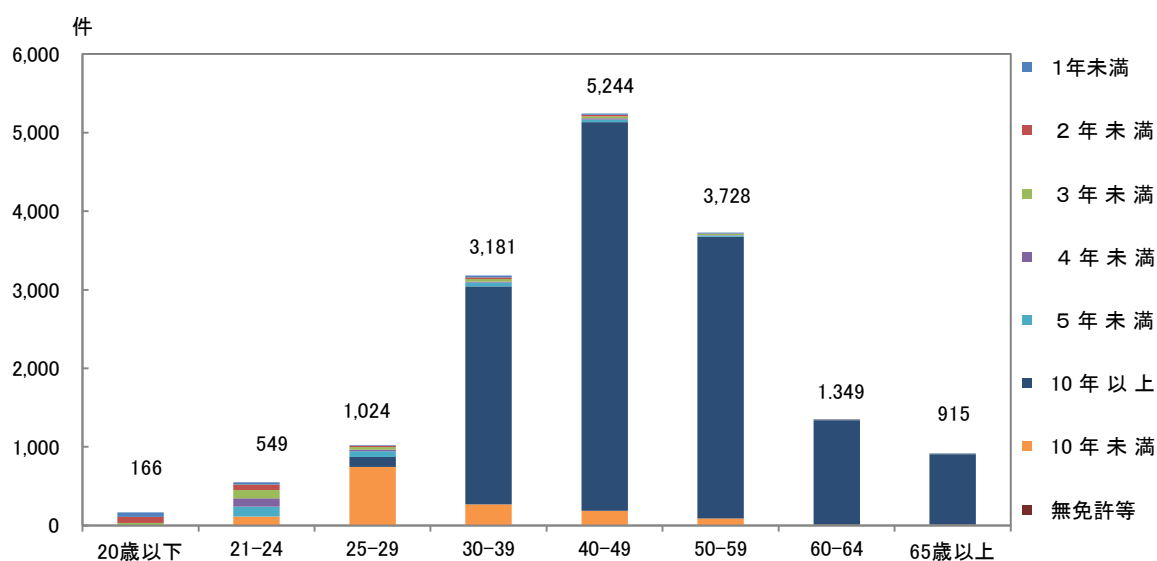


図13-2 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別事故件数
 (平成27年)

14. 事業用貨物自動車の運転資格別事故の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、運転資格別の事故件数は、免許停止中が6件、無免許等※が3件、免許条件違反が2件、免許期限切れが1件となっています。

表14 事業用貨物自動車の運転資格別事故件数(平成27年)

第1当事者 免許資格	有資格	免許停止 中	免許期限 切れ	免許条件 違反	無免許等	対象外当事者		不明	合 計
						有り	無し		
大型	6,258	1	0	1	0	0	0	0	6,260
中型	7,286	3	1	1	3	0	0	0	7,294
普通	2,600	2	0	0	0	0	0	0	2,602
合 計	16,144	6	1	2	3	0	0	0	16,156

※ 無免許等とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

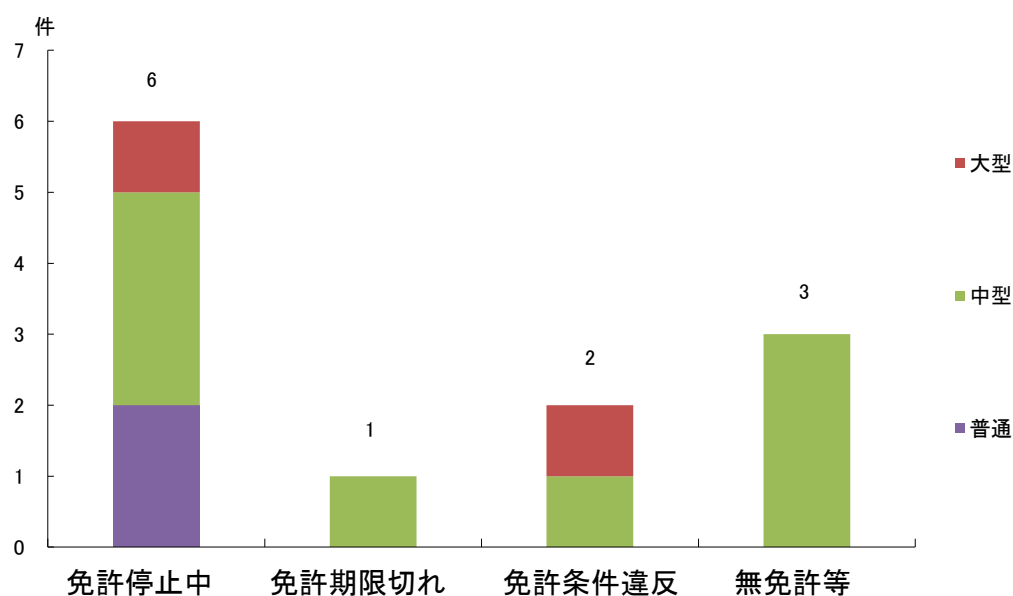


図14 事業用貨物自動車の運転資格別事故件数(平成27年)

15. 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者の状況

平成27年中の事業用トラックの交通事故における運転者（第1当事者）の、シートベルト着用人数は、15,966人であり、シートベルト着用による死傷率は、軽傷1.2%、重傷0.5%、死亡0.1%であるのに対し、非着用による死傷率は、死亡16.6%、重傷7.0%、軽傷2.5%と非着用による死傷率が高くなっています。

また、第1当事者別のシートベルト着用・非着用の構成率は、死亡の着用が大型9.7%、普通5.6%、中型4.2%であるのに対して、非着用が大型52.9%、中型45.0%、小型40.0%となっています。

※ 死傷率とは、被害程度を対象者で割った値（例：着用死亡死傷率＝着用の死亡／着用の合計）

表15-1 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者（第1当事者）死傷者数
（平成27年）

第1当事者 着用状況					(件)		構成率(%)
		大型	中型	普通	合計	死傷率(%)	
着用	死 亡	10	12	1	23	0.1	7.9
	重 傷	31	36	11	78	0.5	14.0
	軽 傷	77	84	29	190	1.2	39.5
	小計	118	132	41	291	1.8	100.0
	損傷なし	6,072	7,078	2,525	15,675		
	計	6,190	7,210	2,566	15,966		
非着用	死 亡	16	9	1	26	0.2	63.4
	重 傷	5	6	0	11	0.1	19.6
	軽 傷	1	2	1	4	0.0	8.9
	小計	22	17	2	41	0.3	100.0
	損傷なし	35	51	30	116		
	計	57	68	32	157		
不 明	死 亡	1	1	0	2	0.0	66.7
	重 傷	0	0	0	0	0.0	0.0
	軽 傷	1	0	0	1	0.0	25.0
	小計	2	1	0	3	0.0	100.0
	損傷なし	11	15	4	30		
	計	13	16	4	33		
合 計		6,260	7,294	2,602	16,156		

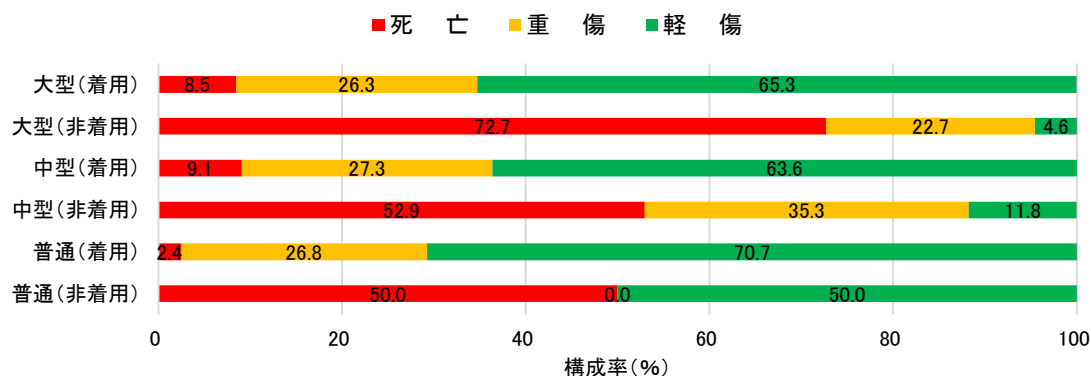


図15-1 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者死傷者数の構成率（平成27年）

参 考

事業用貨物自動車運転者のシートベルト着用状況等の推移(平成18-27年)

- ・事業用貨物自動車運転者のシートベルト着用有無による死傷者数の推移は、着用では死者、重傷者、軽傷者ともに着実に減少しているのに対して、非着用では軽傷者が減少していますが、死者、重傷者は横ばいの傾向となっています。
- ・事業用貨物自動車運転者のシートベルト着用率の推移は、軽傷者、重傷者ともに約90%となっていますが、死者が50%程度と近く、平成27年に至っては45.1%となっています。

表 15-2 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者死傷者数の推移(平成 18-27 年)

		(人)									
着用状況	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	着用	死者 45	57	28	30	33	26	37	33	27	23
		重傷者 218	189	142	134	102	136	102	112	97	78
		軽傷者 773	590	507	388	394	355	318	314	274	190
		計 1,036	836	677	552	529	517	457	459	398	291
非着用	死者	31	27	25	15	30	18	23	19	20	26
	重傷者	24	18	24	11	19	21	11	8	11	11
	軽傷者	40	37	26	13	19	19	13	16	11	4
	計	95	82	75	39	68	58	47	43	42	41
不明	死者	6	10	6	4	2	1	3	3	4	2
	重傷者	13	10	4	7	9	9	8	5	5	0
	軽傷者	13	6	9	3	6	4	1	1	1	1
	計	32	26	19	14	17	14	12	9	10	3
合計	死者	82	94	59	49	65	45	63	55	51	51
	重傷者	255	217	170	152	130	166	121	125	113	89
	軽傷者	826	633	542	404	419	378	332	331	286	195
	計	1,163	944	771	605	614	589	516	511	450	335

表15-3 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用率の推移(平成18-27年)

		(%)									
死傷者	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	死者	54.9	60.6	47.5	61.2	50.8	57.8	58.7	60.0	52.9	45.1
	重傷者	85.5	87.1	83.5	88.2	78.5	81.9	84.3	89.6	85.8	87.6
	軽傷者	93.6	93.2	93.5	96.0	94.0	93.9	95.8	94.9	95.8	97.4
	合計	89.1	88.6	87.8	91.2	86.2	87.8	88.6	89.8	88.4	86.9

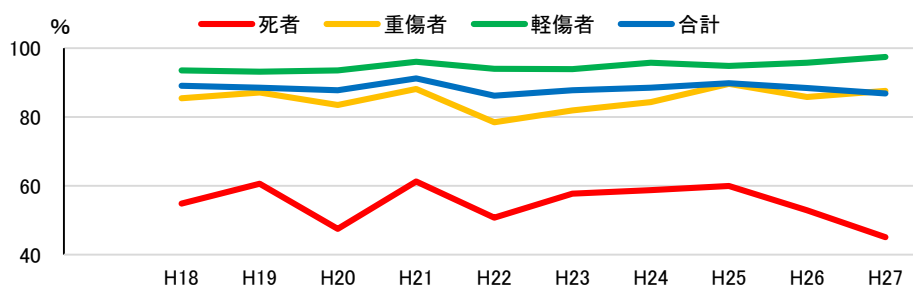


図 15-2 事業用貨物自動車運転者の人身損傷程度別シートベルト着用率(平成 18-27 年)

16. 事業用貨物自動車の高速道路の事故状況

(1) 高速道路における追突事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、高速道路の事故(表3-1参照)は、1,579件で、死亡65件、重傷119件、軽傷1,395件となっています。

また、事故類型詳細区分別では、追突事故が1,100件で最も多くなっています。

追突事故類型詳細区分では、車線停止中-その他478件、死亡6件、重傷39件、軽傷416件となっています。また、走行中に461件で、死亡12件、重傷25件、軽傷441件となっています。

平成27年の車線停止中-その他478件は、前年の516件から38件の減少、走行中461件は、前年の539件から78件の減少となっています。

道路区分別では、走行車線-第一通行帯536件、走行車線-第二通行帯以上276件、追越車線171件の順となっています。

平成27年の走行車線-第一通行帯536件は、前年の632件から96件の減少、走行車線-第二通行帯以上276件は、前年の282件から6件の減少、追越車線171件は、前年の183件から12件の減少となっています。

※ 追突の車線停止中その他には、渋滞停止中が含まれる。

※ 高速道路とは、高速自動車国道、自動車専用道路(道路交通法施行令第42条の規定により指定された自動車専用道路)をいう。

表16-1 事業用トラックの高速道路における追突事故類型詳細区分別事故内容(平成27年)

年		H26				H27				増減
事故詳細区分	事故類型	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
追突	追越・追抜	1	0	8	9	0	0	10	10	1
	走行車に	14	35	490	539	6	39	416	461	-78
	流入車に	0	1	2	3	0	0	3	3	0
	流出車に	0	0	4	4	0	1	1	2	-2
	車線停止中	故障車に	2	4	22	5	4	17	26	-2
		事故車に	2	5	27	4	7	21	32	-2
		その他	11	22	483	12	25	441	478	-38
	路肩停止中	故障車に	0	2	5	0	1	3	4	-3
		事故車に	0	1	0	0	1	2	3	2
		その他	0	4	7	1	1	7	9	-2
	料金所付近停止車に	0	0	37	37	0	1	44	45	8
	その他	0	2	18	20	0	2	25	27	7
	合計	30	76	1,103	1,209	28	82	990	1,100	-109

表16-2 事業用トラックの高速道路における追突事故の道路区分別事故内容(平成27年)

年		H26				H27				増減
道路区分	事故類型	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯		23	43	566	632	22	50	464	536	-96
走行車線-第二通行帯以上		4	11	267	282	0	17	259	276	-6
追越車線		2	12	169	183	5	7	159	171	-12
登板車線		0	2	7	9	0	0	3	3	-6
加速車線		0	1	2	3	0	0	8	8	5
減速車線		0	0	11	11	0	1	10	11	0
路肩		0	7	12	19	1	3	12	16	-3
ランプウェイ-入路		0	0	3	3	0	2	2	4	1
ランプウェイ-出路		1	0	22	23	0	1	17	18	-5
ジャンクション		0	0	1	1	0	0	3	3	2
料金所等付近-本線上		0	0	18	18	0	1	28	29	11
料金所等付近-その他		0	0	15	15	0	0	18	18	3
サービスエリア		0	0	1	1	0	0	2	2	1
パーキングエリア		0	0	3	3	0	0	1	1	-2
その他		0	0	6	6	0	0	4	4	-2
合計		30	76	1,103	1,209	28	82	990	1,100	-109

(2) 高速道路における人対車両事故件数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、高速道路における人対車両事故の事故類型詳細区分別は、死亡8件、重傷6件、軽傷6件の合計20件となっており、前年の23件から3件の減少となっています。

道路区分別は、走行車線-第一通行帯が13件で、平成26年9件から4件の増加、走行車線-第二通行帯以上が4件で、平成26年3件から1件の増加となっています。

表16-3 事業用トラックの高速道路における人対車両事故類型詳細区分別事故内容
(平成27年)

年		H26				H27				(件)
道路区分	事故類型	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	増減
人対車両	故障修理中	1	0	0	1	1	1	0	2	1
	路上作業中	1	1	3	5	1	2	0	3	-2
	その他	7	4	6	17	6	3	6	15	-2
	合計	9	5	9	23	8	6	6	20	-3

表16-4 事業用トラックの高速道路における人対車両の道路区分別事故内容(平成27年)

年		H26				H27				(件)
道路区分	事故類型	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	増減
走行車線-第一通行帯		6	1	2	9	7	5	1	13	4
走行車線-第二通行帯以上		1	1	1	3	1	1	2	4	1
追越車線		1	0	1	2	0	0	0	0	-2
登板車線		0	0	1	1	0	0	0	0	-1
加速車線		0	1	0	1	0	0	0	0	-1
減速車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
路肩		1	0	0	1	0	0	0	0	-1
ランプウェイ-入路		0	0	1	1	0	0	0	0	-1
ランプウェイ-出路		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジャンクション		0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-本線上		0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービスエリア		0	2	1	3	0	0	2	2	-1
パーキングエリア		0	0	2	2	0	0	1	1	-1
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9	5	9	23	8	6	6	20	-3

17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況

(1) 相関別死傷者数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、全死傷者数のうち死者312人、重傷者1,200人、軽傷者20,166人となっています。また、死傷者別の死者では、大型は対歩行者59人、対自転車35人、対普通乗用車18人の順で多く、中型は対歩行者48人、対自転車15人、普通は対歩行者5人となっています。

第2当事者別の死傷者数は、対普通乗用車8,319人、対軽乗用4,039人、対自転車1,850人となっています。

相関別死傷者数の構成率は、対普通乗用車が最も高く、大型39.8%、中型38.5%、普通34.5%となっています。

表17-1 相関別死傷者数(平成27年)

		死者				重傷者				軽傷者				合計
第2当事者		大型	中型	普通	小計	大型	中型	普通	小計	大型	中型	普通	小計	
乗用車		バス	0	0	0	2	1	0	3	80	47	17	144	147
		マイクロバス	0	0	0	0	0	2	2	5	4	8	17	19
		普通乗用車	18	3	0	21	100	62	19	181	3,270	3,724	1,123	8,319
		軽乗用	6	4	2	12	56	44	16	116	1,571	1,802	538	4,039
		ミニカー	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	1	4
		小計	24	7	2	33	159	107	37	303	4,926	5,579	1,687	12,528
貨物車		大型貨物	11	8	0	19	32	26	4	62	415	234	26	756
		中型貨物	5	6	2	13	20	18	1	39	451	440	68	1,011
		普通貨物	3	1	0	4	10	12	4	26	419	472	158	1,049
		ライトバン	0	0	0	0	1	2	0	3	155	203	71	429
		軽貨物	3	2	0	5	17	22	3	42	401	572	207	1,180
		小計	22	17	2	41	80	80	12	172	1,841	1,921	530	4,292
自動二輪		トレーラ	3	2	0	5	10	8	0	18	108	57	6	171
		小型二輪	3	1	1	5	18	18	5	41	66	81	29	176
		軽二輪	2	0	1	3	11	12	6	29	54	83	57	194
		原付二輪	1	3	1	5	8	22	7	37	61	143	75	279
		小計	6	4	3	13	37	52	18	107	181	307	161	649
原付		小計	11	1	0	12	33	46	23	102	129	264	126	519
特殊車		農耕用	1	2	0	3	3	1	0	4	2	3	1	6
		大型	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	5	5
		小型	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	4	4
		小計	1	2	0	3	3	1	0	4	8	5	2	15
路面電車		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
列車		小計	0	0	0	0	1	0	0	1	9	0	0	9
軽車両		自転車	35	15	4	54	114	83	29	226	470	699	401	1,570
		駆動補助機付自転車	3	1	1	5	1	2	0	3	3	10	3	16
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		小計	38	16	5	59	115	85	29	229	473	709	405	1,587
歩行者		小計	59	48	5	112	82	101	41	224	157	410	190	1,093
駐車車両(運転者不在)		小計	8	6	0	14	14	8	0	22	23	12	1	36
物件		小計	15	5	0	20	12	13	6	31	36	38	19	93
相手なし		小計	4	1	0	5	3	1	1	5	2	3	3	18
不明		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	9
合計		小計	188	107	17	312	539	494	167	1,200	7,793	9,249	3,124	20,166

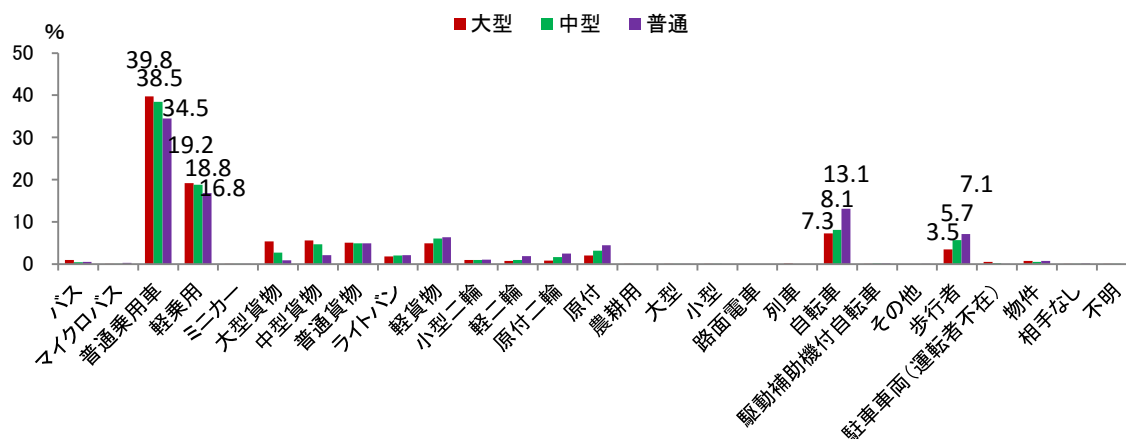


図17-1 相関別死傷者数の構成率(平成27年)

(2) 年齢別死傷者数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、年齢別死傷者数は、死傷者全体では、40-44歳2,503人が最も多く、35-39歳2,168人、30-34歳2,114人と続いています。

死傷者別では、死者が45-49歳35人、60-64歳31人、重傷者が40歳-44歳111人、65-69歳91人、50-54歳及び60-64歳がそれぞれ89人、軽傷者40-44歳2,370人、35-39歳2,077人、30-34歳2,020人となっています。

第1当事者別では、中型が9,850人(45.4%)、大型が8,520人(39.3%)、普通3,308人(15.2%)で、大型・中型で全体の約85%を占めています。また、65歳以上では、死者が100人(32.0%)、重傷者が324人(27.0%)、軽傷者が2,657人(13.1%)となっています。

年齢別死傷者数の構成率は、死者が45-49歳11.2%、重傷者が40-44歳9.3%、軽傷者が40-44歳11.8%となっています。

表17-2 年齢別死傷者数(平成27年)

(人)

年齢	死者				重傷者				軽傷者				合計			
	大型	中型	普通	小計	大型	中型	普通	小計	大型	中型	普通	小計	大型	中型	普通	合計
6歳以下	0	1	0	1	6	4	2	12	122	151	55	328	128	156	57	341
7-12歳	7	1	0	8	7	6	3	16	113	156	51	320	127	163	54	344
13-15歳	2	0	0	2	13	6	0	19	65	61	30	156	80	67	30	177
16-19歳	5	2	0	7	36	26	6	68	217	277	93	587	258	305	99	662
20-24歳	8	1	0	9	34	36	15	85	620	722	226	1,568	662	759	241	1,662
25-29歳	11	6	2	19	37	30	9	76	738	855	283	1,876	786	891	294	1,971
30-34歳	10	7	0	17	34	32	11	77	793	938	289	2,020	837	977	300	2,114
35-39歳	9	6	0	15	37	30	9	76	810	949	318	2,077	856	985	327	2,168
40-44歳	17	5	0	22	63	39	9	111	889	1,130	351	2,370	969	1,174	360	2,503
45-49歳	23	9	3	35	46	27	7	80	797	873	327	1,997	866	909	337	2,112
50-54歳	15	8	1	24	31	43	15	89	645	751	266	1,662	691	802	282	1,775
55-59歳	12	10	0	22	30	33	15	78	511	626	206	1,343	553	669	221	1,443
60-64歳	18	9	4	31	36	33	20	89	448	569	188	1,205	502	611	212	1,325
65-69歳	8	8	0	16	36	43	12	91	434	541	166	1,141	478	592	178	1,248
70-74歳	10	5	1	16	33	41	13	87	296	318	122	736	339	364	136	839
75-79歳	11	7	3	21	31	34	12	77	172	200	81	453	214	241	96	551
80-84歳	9	11	1	21	16	19	4	39	92	83	46	221	117	113	51	281
85-89歳	11	8	1	20	9	11	4	24	26	40	22	88	46	59	27	132
90-94歳	2	3	1	6	3	1	1	5	4	7	4	15	9	11	6	26
95歳以上	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	0	3	2	2	0	4
合計	188	107	17	312	539	494	167	1,200	7,793	9,249	3,124	20,166	8,520	9,850	3,308	21,678

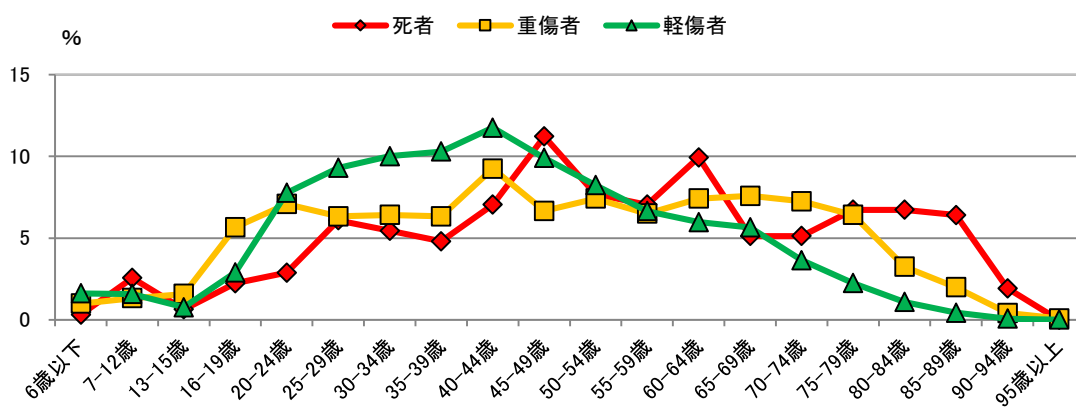


図17-2 年齢別死傷者数の構成率(平成27年)

(3) 相関別死者数の推移

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、相関別死者数全体の推移は平成18年以降減少傾向が続いており、平成27年312人は前年340件から28件の減少となっています。

第2当事者別では、対歩行者は平成27年112件と前年121件から9件の減少となり、平成24年からの減少傾向が続いています。また、対自転車は、平成27年59人と前年74件から15件減少しています。

表17-3 相関別死者数の推移(平成18-27年)

第2当事者	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
乗用車		64	69	56	32	46	51	48	41	30	33
貨物車		103	98	58	59	71	57	52	53	51	41
二輪車		26	19	24	30	18	21	20	20	19	13
原付自転車		26	26	16	17	17	16	18	17	9	12
自転車		109	101	90	71	84	78	57	73	74	59
歩行者		176	175	141	143	121	119	143	124	121	112
駐車車両-運転者不在		13	12	14	17	17	11	15	17	11	14
物件		32	23	19	12	23	10	28	14	23	20
その他		8	11	10	6	5	5	8	5	2	8
合計		557	534	428	387	402	368	389	364	340	312

※ 第1当事者対第2当事者の事故による死者数 なお、第1当事者は事業用貨物自動車である。

※ 第2当事者は、表17-1の項目とする。

※ その他は、特殊車、路面電車、列車、相手なし、不明の合計とする。

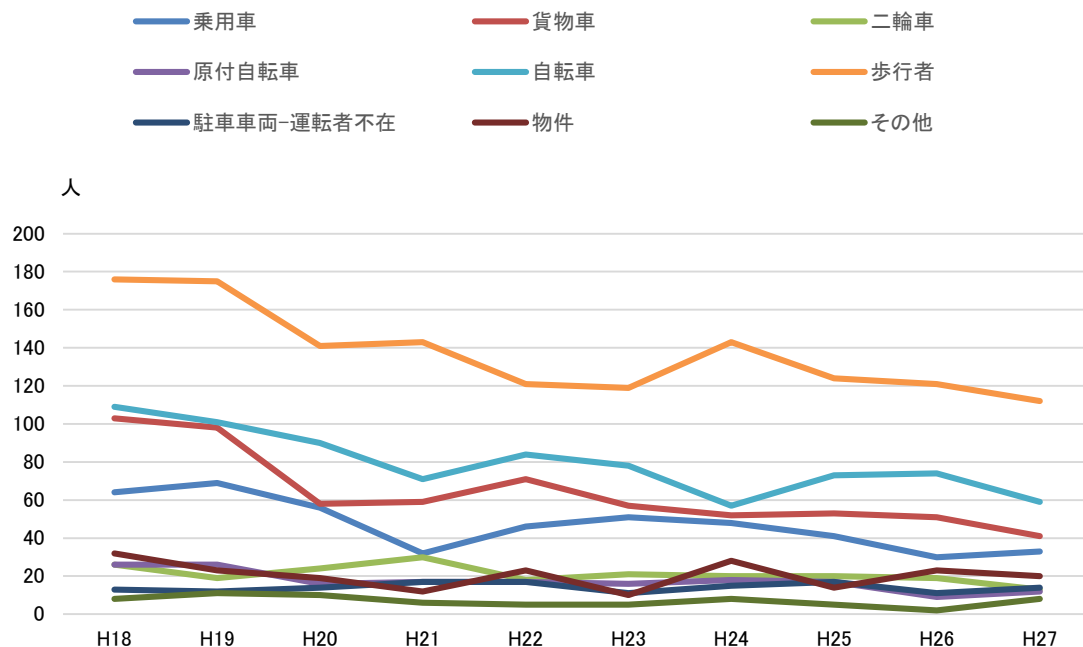


図17-3 相手別死者数の推移(平成18-27年)

(4) 対歩行者・対自転車の年齢別死者数

平成27年中の事業用トラックの交通事故について、対歩行者と対自転車の年齢別死者数は、対歩行者では80-84歳16人、45-49歳13人、85-89歳12人となっています。

対自転車では、7-12歳及び16-19歳がそれぞれ6人、25-29歳及び75-79歳がそれぞれ5人となっています。

特に、対歩行者は第1当事者が大型・中型の割合が高く、対自転車は大型の割合が高くなっています。

表17-4 対歩行者・対自転車の年齢別死者数(平成27年)

第2当事者 第1当事者 年齢(第2当事者)	歩行者				自転車				合計
	大型	中型	普通	小計	大型	中型	普通	小計	
6歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7-12歳	0	0	0	0	5	1	0	6	6
13-15歳	0	0	0	0	1	0	0	1	1
16-19歳	1	0	0	1	4	2	0	6	7
20-24歳	5	0	0	5	0	0	0	0	5
25-29歳	0	4	1	5	5	0	0	5	10
30-34歳	2	3	0	5	3	0	0	3	8
35-39歳	2	1	0	3	1	1	0	2	5
40-44歳	3	1	0	4	3	0	0	3	7
45-49歳	7	5	1	13	1	0	1	2	15
50-54歳	5	1	0	6	2	2	0	4	10
55-59歳	2	3	0	5	2	2	0	4	9
60-64歳	3	4	0	7	2	1	1	4	11
65-69歳	5	3	0	8	1	3	0	4	12
70-74歳	4	3	0	7	1	0	1	2	9
75-79歳	5	5	1	11	2	1	2	5	16
80-84歳	7	8	1	16	1	2	0	3	19
85-89歳	8	4	0	12	3	1	0	4	16
90-94歳	0	3	1	4	1	0	0	1	5
95歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	59	48	5	112	38	16	5	59	171

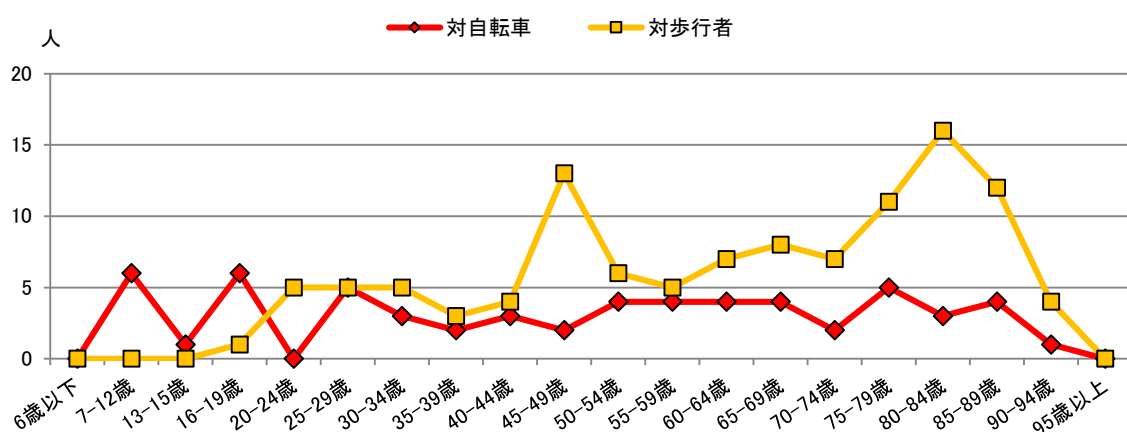


図17-4 対歩行者・自転車の年齢別死者数(平成27年)

付 録

- 付録 1. 平成27年 都道府県別の交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷事故別)
- 付録 2. 平成27年 都道府県別の事業用自動車の交通事故発生件数(第1当事者)
- 付録 3. 平成27年 事業用自動車の法令違反別交通事故発生件数(第1当事者)
- 付録 4. 平成27年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の事故件数(第1当事者)
- 付録 5. 平成27年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死傷者数(第1当事者)
- 付録 6. 交通事故発生状況の推移(平成3-27年)
- 付録 7. 事業用自動車の業態別死者数の推移(平成18-27年)
- 付録 8. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの死者数の推移(平成18-27年)
- 付録 9. 事業用自動車の業態別事故件数の推移(平成18-27年)
- 付録10. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの事故件数の推移(平成18-27年)
- 付録11. 平成27年 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数
- 付録12. 平成27年 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数
- 付録13. 事業用自動車運転者の年齢別死亡事故発生割合(平成18-27年)
- 付録14. 事業用自動車運転者の年齢別事故発生割合(平成18-27年)
- 付録15. 平成27年 危険認知速度別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合
- 付録16. 平成27年 事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合
- 付録17. 平成27年 対自転車事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合
- 付録18. 平成27年 事業用貨物自動車の車両相互間の事故類型別詳細区分別事故件数
(対自転車、二輪車、四輪車、その他)
- 付録19. 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死亡事故件数及び死者数(第1当事者)
(平成25-27年)
- 付録20. 事業用トラック1万台当たりの死亡事故件数(平成26-27年)

付録1. 平成 27 年 都道府県別の交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷事故別)

管 区	都道 府県	発 生 件 数												
		死 亡 事 故 件 数			重 傷 事 故 件 数			軽 傷 事 故 件 数			合 計			
		件 数	増減数	増減率	件 数	増減数	増減率	件 数	増減数	増減率	件 数	増減数	増減率	
北海道	札幌	91	14	18.2	667	-17	-2.5	7093	-830	-10.5	7851	-833	-9.6	
	函館	11	-3	-21.4	98	12	14.0	828	-61	-6.9	937	-52	-5.3	
	旭川	27	-3	-10.0	145	5	3.6	778	-232	-23.0	950	-230	-19.5	
	釧路	28	0	0.0	149	36	31.9	786	0	0.0	963	36	3.9	
	北見	11	3	37.5	77	1	1.3	334	-76	-18.5	422	-72	-14.6	
	計	168	11	7.0	1136	37	3.4	9819	-1,199	-10.9	11123	-1,151	-9.4	
東北	青森	38	-16	-29.6	258	10	4.0	3558	-273	-7.1	3854	-279	-6.8	
	岩手	76	14	22.6	431	-8	-1.8	2053	-158	-7.1	2560	-152	-5.6	
	宮城	66	-13	-16.5	642	24	3.9	7916	-529	-6.3	8624	-518	-5.7	
	秋田	38	2	5.6	290	-27	-8.5	1823	-94	-4.9	2151	-119	-5.2	
	山形	57	13	29.5	522	63	13.7	5867	-56	-0.9	6446	20	0.3	
	福島	77	-5	-6.1	628	-70	-10.0	6189	-741	-10.7	6894	-816	-10.6	
東京		161	-8	-4.7	235	14	6.3	33878	-2,916	-7.9	34274	-2,910	-7.8	
関東	茨城	136	7	5.4	992	-130	-11.6	10485	-798	-7.1	11613	-921	-7.3	
	栃木	97	-4	-4.0	557	31	5.9	5673	-113	-2.0	6327	-86	-1.3	
	群馬	64	-2	-3.0	356	0	0.0	14809	-1,085	-6.8	15229	-1,087	-6.7	
	埼玉	175	5	2.9	2922	-86	-2.9	26431	-1,212	-4.4	29528	-1,293	-4.2	
	千葉	177	2	1.1	1954	-71	-3.5	16519	-986	-5.6	18650	-1,055	-5.4	
	神奈川	178	-1	-0.6	1220	14	1.2	26915	-2,134	-7.3	28313	-2,121	-7.0	
	新潟	94	-7	-6.9	1033	-113	-9.9	4218	-852	-16.8	5345	-972	-15.4	
	山梨	33	-15	-31.3	349	-3	-0.9	4239	125	3.0	4621	107	2.4	
	長野	67	-14	-17.3	717	-18	-2.4	8081	-386	-4.6	8865	-418	-4.5	
	静岡	148	8	5.7	1283	-129	-9.1	31060	-887	-2.8	32491	-1,008	-3.0	
	中部	富山	68	26	61.9	443	-14	-3.1	3434	-446	-11.5	3945	-434	-9.9
石川		45	-8	-15.1	323	-67	-17.2	3423	-208	-5.7	3791	-283	-6.9	
福井		45	-4	-8.2	297	-77	-20.6	1846	-147	-7.4	2188	-228	-9.4	
岐阜		104	12	13.0	671	-85	-11.2	6625	-777	-10.5	7400	-850	-10.3	
愛知		213	14	7.0	930	-106	-10.2	43226	-1,670	-3.7	44369	-1,762	-3.8	
三重		86	-23	-21.1	804	-116	-12.6	6279	-792	-11.2	7169	-931	-11.5	
近畿		滋賀	73	12	19.7	495	-69	-12.2	5311	-662	-11.1	5879	-719	-10.9
畿	京都	87	20	29.9	1294	-170	-11.6	7947	-707	-8.2	9328	-857	-8.4	
	大阪	194	51	35.7	2821	-8	-0.3	37592	-2,165	-5.4	40607	-2,122	-5.0	
	兵庫	166	-15	-8.3	2321	-270	-10.4	26055	-1,291	-4.7	28542	-1,576	-5.2	
	奈良	42	-3	-6.7	558	-31	-5.3	4478	-756	-14.4	5078	-790	-13.5	
	和歌山	48	9	23.1	549	-127	-18.8	2901	-499	-14.7	3498	-617	-15.0	
	中国	鳥取	34	3	9.7	180	-39	-17.8	839	-79	-8.6	1053	-115	-9.8
		島根	27	1	3.8	56	5	9.8	1305	-201	-13.3	1388	-195	-12.3
岡山		86	-3	-3.4	887	-39	-4.2	9654	-1,602	-14.2	10627	-1,644	-13.4	
広島		93	-20	-17.7	1387	-123	-8.1	9672	-1,184	-10.9	11152	-1,327	-10.6	
山口		62	5	8.8	691	26	3.9	4974	-572	-10.3	5727	-541	-8.6	
四国	徳島	26	-4	-13.3	427	-12	-2.7	3413	-490	-12.6	3866	-506	-11.6	
	香川	48	-4	-7.7	250	-49	-16.4	7525	-1,066	-12.4	7823	-1,119	-12.5	
	愛媛	76	1	1.3	921	-51	-5.2	4089	-609	-13.0	5086	-659	-11.5	
	高知	30	-10	-25.0	410	-83	-16.8	1951	-206	-9.6	2391	-299	-11.1	
九州	福岡	146	3	2.1	1088	-113	-9.4	38500	-1,324	-3.3	39734	-1,434	-3.5	
	佐賀	48	-5	-9.4	134	-23	-14.6	8379	-281	-3.2	8561	-309	-3.5	
	長崎	43	-5	-10.4	487	-88	-15.3	5591	-251	-4.3	6121	-344	-5.3	
	熊本	76	1	1.3	825	-175	-17.5	5740	-769	-11.8	6641	-943	-12.4	
	大分	46	-8	-14.8	418	-8	-1.9	4453	-228	-4.9	4917	-244	-4.7	
	宮崎	50	2	4.2	396	-30	-7.0	9009	-276	-3.0	9455	-304	-3.1	
	鹿児島	76	-16	-17.4	820	-46	-5.3	7138	-329	-4.4	8034	-391	-4.6	
	沖縄	40	6	17.6	604	-34	-5.3	4977	-593	-10.6	5621	-621	-9.9	
	合計		4028	15	0.4	37012	-2,484	-6.3	495859	-34,474	-6.5	536899	-36,943	-6.4

付録 2. 平成 27 年 都道府県別の事業用自動車の交通事故発生件数(第1当事者)

管 区	都道 府県	事 業 用									事業用 合計
		乗 用 車				貨 物 車					
		バス	マイクロバス	普通	小計	大型	中型	普通	小計	トレーラ	
北 海 道	札幌	37	3	526	566	129	84	24	237	41	803
	函館	2	1	40	43	10	9	1	20	2	63
	旭川	6	－	47	53	18	11	2	31	8	84
	釧路	2	－	13	15	16	8	4	28	8	43
	北見	3	－	3	6	11	5	2	18	3	24
	計	50	4	629	683	184	117	33	334	62	1,017
東 北	青森	16	1	99	116	40	31	8	79	4	195
	岩手	6	－	34	40	49	30	7	86	4	126
	宮城	21	2	188	211	101	98	21	220	15	431
	秋田	2	－	23	25	19	12	7	38	－	63
	山形	5	3	28	36	33	50	8	91	2	127
	福島	12	4	75	91	82	71	10	163	11	254
東京		185	17	3,633	3,835	414	876	464	1,754	157	5,589
関 東	茨城	11	2	56	69	169	188	55	412	37	481
	栃木	13	－	39	52	87	77	13	177	22	229
	群馬	8	1	61	70	154	128	30	312	23	382
	埼玉	52	6	508	566	338	584	213	1,135	54	1,701
	千葉	52	8	322	382	207	299	144	650	37	1,032
	神奈川	160	4	1,124	1,288	310	556	227	1,093	85	2,381
	新潟	12	－	72	84	51	47	11	109	4	193
	山梨	4	－	34	38	35	40	19	94	8	132
	長野	16	5	90	111	105	103	21	229	12	340
	静岡	66	8	398	472	362	334	113	809	44	1,281
中 部	富山	4	2	14	20	48	48	4	100	6	120
	石川	24	3	60	87	50	35	10	95	5	182
	福井	－	1	21	22	15	29	14	58	8	80
	岐阜	11	－	48	59	104	83	16	203	22	262
	愛知	102	10	675	787	574	537	179	1,290	89	2,077
	三重	8	－	43	51	115	126	19	260	27	311
近 畿	滋賀	14	－	36	50	112	97	34	243	19	293
	京都	94	1	508	603	84	166	55	305	5	908
	大阪	155	9	1,871	2,035	567	876	352	1,795	102	3,830
	兵庫	123	6	655	784	380	407	149	936	59	1,720
	奈良	9	1	39	49	59	71	15	145	13	194
	和歌山	4	－	31	35	19	33	17	69	2	104
中 国	鳥取	7	－	17	24	12	6	2	20	2	44
	島根	6	－	18	24	18	14	5	37	3	61
	岡山	19	1	109	129	134	105	25	264	14	393
	広島	40	7	370	417	174	146	28	348	10	765
	山口	23	2	78	103	106	63	18	187	14	290
四 国	徳島	14	－	47	61	25	20	9	54	5	115
	香川	6	2	81	89	61	56	22	139	10	228
	愛媛	3	－	87	90	33	56	8	97	8	187
	高知	4	－	50	54	15	14	7	36	1	90
九 州	福岡	133	7	1,515	1,655	407	382	80	869	45	2,524
	佐賀	8	1	78	87	100	65	21	186	27	273
	長崎	36	1	204	241	37	30	11	78	6	319
	熊本	27	2	126	155	82	58	17	157	14	312
	大分	10	3	105	118	51	43	13	107	12	225
	宮崎	21	1	149	171	68	39	30	137	29	308
	鹿児島	34	－	130	164	64	45	24	133	6	297
	沖縄	16	1	265	282	6	3	14	23	3	305
合計		1,646	126	14,843	16,615	6,260	7,294	2,602	16,156	1,147	32,771

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ トレーラは、貨物車(大型、中型及び普通)の内数。

付録 3. 平成 27 年 事業用自動車の法令違反別交通事故発生件数(第1当事者)

当事者 法令違反			事業用									事業用 合計	
			乗用車				貨物車						
			バス	マイクロ バス	普通	小計	大型	中型	普通	小計	トレーラ		
車 両 の 運 転 者	信号無視		28	3	391	422	225	242	63	530	53	952	
	通行区分		5	1	28	34	30	41	8	79	6	113	
	最高速度		4	－	12	16	31	16	6	53	5	69	
	横断転回後退		4	－	132	136	33	32	12	77	5	213	
	車間距離不保持		4	－	41	45	56	50	11	117	8	162	
	追越し		9	－	17	26	60	45	11	116	11	142	
	踏切不停止		－	－	1	1	－	1	－	1	－	2	
	右折		3	－	40	43	29	13	3	45	3	88	
	左折		7	1	61	69	39	28	15	82	15	151	
	優先通行妨害		11	4	282	297	47	57	30	134	7	431	
	交差点安全進行		58	7	1,275	1,340	151	241	120	512	32	1,852	
	歩行者妨害等		46	2	639	687	101	172	71	344	15	1,031	
	徐行		2	2	142	146	9	20	23	52	2	198	
	一時不停止		3	1	519	523	33	66	53	152	4	675	
	整備不良		2	－	1	3	3	1	－	4	1	7	
	酒酔い		－	－	－	－	－	1	－	1	－	1	
	過労運転		－	－	2	2	10	7	2	19	3	21	
	薬物運転		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	転 者	安 運転操作		278	18	903	1,199	333	418	120	871	67	2,070
		全 前方	漫然	27	6	536	569	634	839	247	1,720	105	2,289
運 不注意		脇見	128	20	1,644	1,792	1,315	1,728	545	3,588	244	5,380	
転 動静不注視		232	13	1,135	1,380	1,025	1,192	340	2,557	189	3,937		
義 安全不確認			539	35	5,952	6,526	1,721	1,750	771	4,242	298	10,768	
務 安全速度			27	3	53	83	61	40	14	115	14	198	
その他		143	7	280	430	98	125	50	273	20	703		
その他の違反		83	3	747	833	207	159	78	444	38	1,277		
不明		3	－	10	13	9	10	9	28	2	41		
計		1,646	126	14,843	16,615	6,260	7,294	2,602	16,156	1,147	32,771		
歩 行 者	信号無視		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	車両直前直後横断		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	その他横断		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	酩酊・はいかい		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	路上遊戯		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	飛び出し		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	その他の違反		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	不明		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	当事者不明		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
合計			1,646	126	14,843	16,615	6,260	7,294	2,602	16,156	1,147	32,771	

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ トレーラは、貨物車(大型、中型及び普通)の内数。

付録4. 平成 27 年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の事故件数(第1当事者)

区分 運輸支局等	死 亡				重 傷				軽 傷				合 計			
	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	
北海道	札幌	0	2	9	11	11	31	21	63	23	469	183	675	34	502	213
	函館	0	0	4	4	0	2	7	9	5	38	23	66	5	40	34
	室蘭	1	0	1	2	0	5	7	12	4	19	37	60	5	24	45
	帯広	0	0	0	0	0	1	0	1	2	8	17	27	2	9	17
	釧路	0	0	1	1	1	1	5	7	1	3	15	19	2	4	21
	北見	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	18	22	1	3	19
	旭川	0	0	1	1	2	4	6	12	3	43	23	69	5	47	30
小 計	1	2	16	19	14	44	47	105	39	583	316	938	54	629	379	
東北	宮城	0	0	5	5	1	22	21	44	20	165	196	381	21	187	222
	福島	1	1	6	8	1	7	16	24	16	67	147	230	18	75	169
	岩手	0	0	4	4	0	7	18	25	8	27	66	101	8	34	88
	青森	0	1	3	4	2	4	15	21	15	94	90	199	17	99	108
	山形	0	0	4	4	3	4	4	11	5	25	83	113	8	29	91
	秋田	0	0	0	0	0	4	8	12	2	19	44	65	2	23	52
小 計	1	2	22	25	7	48	82	137	66	397	626	1,089	74	447	730	
北陸信越	新潟	0	0	6	6	1	12	9	22	13	60	110	183	14	72	125
	長野	0	0	2	2	0	7	13	20	18	86	198	302	18	93	213
	石川	0	0	5	5	2	6	19	27	21	54	115	190	23	60	139
	富山	0	0	1	1	2	2	10	14	4	12	105	121	6	14	116
小 計	0	0	14	14	5	27	51	83	56	212	528	796	61	239	593	
関東	東京	3	6	16	25	5	25	33	63	193	3,629	1,193	5,015	201	3,660	1,242
	神奈川	2	8	15	25	9	45	36	90	146	1,036	931	2,113	157	1,089	982
	千葉	2	2	11	15	7	28	54	89	63	290	643	996	72	320	708
	埼玉	0	1	19	20	11	41	95	147	46	424	1,175	1,645	57	466	1,289
	茨城	0	0	13	13	3	4	43	50	17	55	425	497	20	59	481
	群馬	0	1	4	5	0	0	19	19	6	60	307	373	6	61	330
	栃木	0	0	3	3	1	3	19	23	15	36	184	235	16	39	206
	山梨	0	0	5	5	1	0	9	10	4	34	86	124	5	34	100
	小 計	7	18	86	111	37	146	308	491	490	5,564	4,944	10,998	534	5,728	5,338
中部	愛知	0	0	15	15	3	8	41	52	106	662	1,120	1,888	109	670	1,176
	静岡	1	1	10	12	5	13	26	44	57	379	626	1,062	63	393	662
	岐阜	0	2	5	7	1	2	14	17	12	44	194	250	13	48	213
	三重	0	0	4	4	2	3	19	24	6	36	226	268	8	39	249
	福井	0	0	1	1	1	3	12	16	1	18	53	72	2	21	66
	小 計	1	3	35	39	12	29	112	153	182	1,139	2,219	3,540	195	1,171	2,366
近畿	大阪	0	4	23	27	10	102	136	248	158	1,772	1,651	3,581	168	1,878	1,810
	京都	2	2	12	16	15	58	46	119	81	456	350	887	98	516	408
	兵庫	0	4	16	20	5	38	57	100	118	590	657	1,365	123	632	730
	滋賀	0	0	3	3	0	5	8	13	12	26	145	183	12	31	156
	奈良	1	0	5	6	1	6	12	19	5	33	161	199	7	39	178
	和歌山	0	1	5	6	0	2	12	14	3	28	130	161	3	31	147
	小 計	3	11	64	78	31	211	271	513	377	2,905	3,094	6,376	411	3,127	3,429
中国	広島	1	1	7	9	8	48	46	102	37	321	307	665	46	370	360
	鳥取	0	1	2	3	0	3	1	4	5	13	34	52	5	17	37
	島根	0	0	0	0	2	1	3	6	6	17	31	54	8	18	34
	岡山	0	0	13	13	2	9	26	37	20	101	250	371	22	110	289
	山口	1	1	6	8	2	6	12	20	22	69	124	215	25	76	142
小 計	2	3	28	33	14	67	88	169	90	521	746	1,357	106	591	862	
四国	高松	0	2	4	6	0	3	11	14	9	77	165	251	9	82	180
	徳島	0	0	0	0	2	3	5	10	13	44	61	118	15	47	66
	愛媛	0	1	5	6	1	13	14	28	3	72	95	170	4	86	114
	高知	1	0	2	3	1	9	2	12	0	41	52	93	2	50	56
小 計	1	3	11	15	4	28	32	64	25	234	373	632	30	265	416	
九州	福岡	0	2	10	12	5	27	42	74	129	1,476	858	2,463	134	1,505	910
	佐賀	0	0	2	2	2	2	3	7	12	74	167	253	14	76	172
	長崎	0	0	0	0	4	16	11	31	32	188	91	311	36	204	102
	熊本	0	2	2	4	5	12	17	34	23	113	151	287	28	127	170
	大分	0	0	0	0	1	14	3	18	11	91	104	206	12	105	107
	宮崎	0	2	5	7	0	6	7	13	23	140	137	300	23	148	149
	鹿児島	0	0	5	5	9	11	11	31	25	119	161	305	34	130	177
小 計	0	6	24	30	26	88	94	208	255	2,201	1,669	4,125	281	2,295	1,787	
沖縄	0	1	2	3	1	23	6	30	16	239	13	268	17	263	21	
不明	1	0	6	7	0	5	14	19	8	83	215	306	9	88	235	
合 計	17	49	308	374	151	716	1,105	1,972	1,604	14,078	14,743	30,425	1,772	14,843	16,156	

※ 軽自動車及びミニカーを除く

※ バスは、乗車定員11人以上、ハイ・タクは、乗車定員11人未満

付録5. 平成 27 年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死傷者数(第1当事者)

区分 運輸支局等	死 亡				重 傷				軽 傷				合 計			
	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	
北海道	札幌	0	2	9	11	11	32	24	67	38	548	235	821	49	582	268
	函館	0	0	4	4	0	2	8	10	6	42	31	79	6	44	43
	室蘭	1	0	1	2	0	5	10	15	6	20	50	76	7	25	61
	帯広	0	0	0	0	0	1	0	1	4	9	20	33	4	10	20
	釧路	0	0	1	1	2	1	5	8	1	3	19	23	3	4	25
	北見	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	25	29	1	3	26
	旭川	0	0	1	1	3	4	6	13	7	49	29	85	10	53	36
	小 計	1	2	16	19	16	45	54	115	63	674	409	1,146	80	721	479
東北	宮城	0	0	5	5	1	23	23	47	23	194	262	479	24	217	290
	福島	1	1	6	8	1	7	16	24	17	90	210	317	19	98	232
	岩手	0	0	5	5	0	9	18	27	9	32	83	124	9	41	106
	青森	0	1	3	4	2	4	15	21	20	111	147	278	22	116	165
	山形	0	0	4	4	3	5	5	13	9	27	97	133	12	32	106
	秋田	0	0	0	0	0	5	8	13	4	20	56	80	4	25	64
小 計	1	2	23	26	7	53	85	145	82	474	855	1,411	90	529	963	
北陸信越	新潟	0	0	7	7	1	12	11	24	37	62	138	237	38	74	156
	長野	0	0	2	2	0	7	15	22	21	100	275	396	21	107	292
	石川	0	0	5	5	2	6	22	30	22	63	165	250	24	69	192
	富山	0	0	1	1	2	2	10	14	6	13	138	157	8	15	149
小 計	0	0	15	15	5	27	58	90	86	238	716	1,040	91	265	789	
関東	東京	3	6	16	25	5	25	35	65	260	4,128	1,509	5,897	268	4,159	1,560
	神奈川	2	8	15	25	9	47	37	93	169	1,209	1,265	2,643	180	1,264	1,317
	千葉	2	2	11	15	8	29	57	94	98	361	879	1,338	108	392	947
	埼玉	0	1	19	20	11	43	107	161	62	501	1,590	2,153	73	545	1,716
	茨城	0	0	13	13	3	4	46	53	28	71	613	712	31	75	672
	群馬	0	1	4	5	0	0	19	19	6	70	410	486	6	71	433
	栃木	0	0	3	3	1	3	21	25	25	43	261	329	26	46	285
	山梨	0	0	5	5	1	0	10	11	22	44	161	227	23	44	176
	小 計	7	18	86	111	38	151	332	521	670	6,427	6,688	13,785	715	6,596	7,106
中部	愛知	0	0	15	15	3	9	46	58	121	815	1,518	2,454	124	824	1,579
	静岡	1	1	10	12	5	13	29	47	80	448	857	1,385	86	462	896
	岐阜	0	2	5	7	1	2	14	17	18	56	267	341	19	60	286
	三重	0	0	4	4	2	3	21	26	6	47	317	370	8	50	342
	福井	0	0	1	1	2	3	13	18	2	19	76	97	4	22	90
	小 計	1	3	35	39	13	30	123	166	227	1,385	3,035	4,647	241	1,418	3,193
近畿	大阪	0	4	23	27	10	103	152	265	213	2,045	2,201	4,459	223	2,152	2,376
	京都	2	2	12	16	15	62	47	124	99	530	516	1,145	116	594	575
	兵庫	0	4	16	20	5	40	61	106	148	674	926	1,748	153	718	1,003
	滋賀	0	0	3	3	0	5	9	14	13	32	194	239	13	37	206
	奈良	1	0	5	6	1	6	14	21	7	39	253	299	9	45	272
	和歌山	0	1	5	6	0	2	13	15	3	36	190	229	3	39	208
	小 計	3	11	64	78	31	218	296	545	483	3,356	4,280	8,119	517	3,585	4,640
中国	広島	1	1	7	9	8	51	51	110	49	402	436	887	58	454	494
	鳥取	0	1	2	3	0	4	1	5	5	13	48	66	5	18	51
	島根	0	0	0	0	2	1	3	6	7	20	32	59	9	21	35
	岡山	0	0	13	13	2	9	26	37	48	115	354	517	50	124	393
	山口	1	1	6	8	2	6	13	21	24	81	169	274	27	88	188
小 計	2	3	28	33	14	71	94	179	133	631	1,039	1,803	149	705	1,161	
四国	高松	0	2	4	6	0	3	11	14	9	88	213	310	9	93	228
	徳島	0	0	0	0	2	3	5	10	17	49	81	147	19	52	86
	愛媛	0	1	5	6	1	13	16	30	3	84	136	223	4	98	157
	高知	1	0	2	3	1	9	2	12	0	49	68	117	2	58	72
	小 計	1	3	11	15	4	28	34	66	29	270	498	797	34	301	543
九州	福岡	0	2	11	13	7	28	45	80	181	1,834	1,220	3,235	188	1,864	1,276
	佐賀	0	0	2	2	2	2	3	7	15	91	251	357	17	93	256
	長崎	0	0	0	0	4	17	11	32	36	250	116	402	40	267	127
	熊本	0	2	2	4	5	12	17	34	36	137	210	383	41	151	229
	大分	0	0	0	0	4	14	3	21	23	114	144	281	27	128	147
	宮崎	0	2	6	8	0	6	7	13	25	152	174	351	25	160	187
	鹿児島	0	0	5	5	9	11	11	31	30	140	207	377	39	151	223
小 計	0	6	26	32	31	90	97	218	346	2,718	2,322	5,386	377	2,814	2,445	
沖縄	0	1	2	3	1	23	6	30	20	280	14	314	21	304	22	
不明	1	0	6	7	0	6	21	27	9	100	310	419	10	106	337	
合 計	17	49	312	378	160	742	1,200	2,102	2,148	16,553	20,166	38,867	2,325	17,344	21,678	

※ 軽自動車及びミニカーを除く

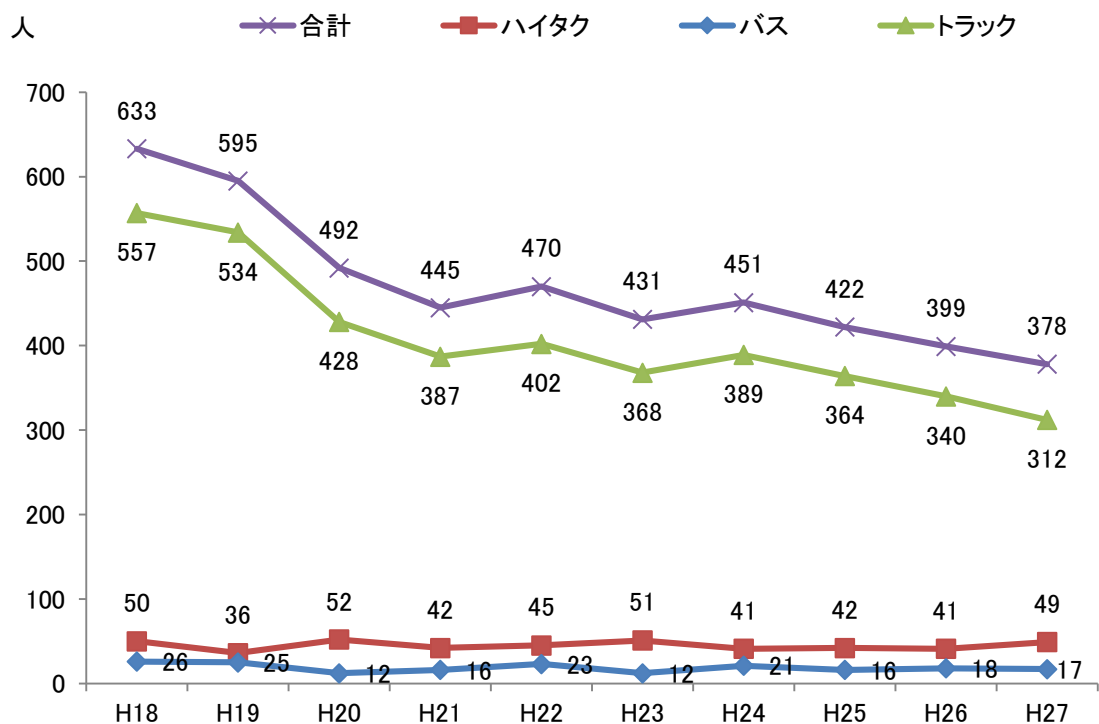
※ バスは、乗車定員11人以上、ハイ・タクは、乗車定員11人未満

※ 死傷者数とは、事業用自動車が第1当事者となった事故における全当事者数をいう。

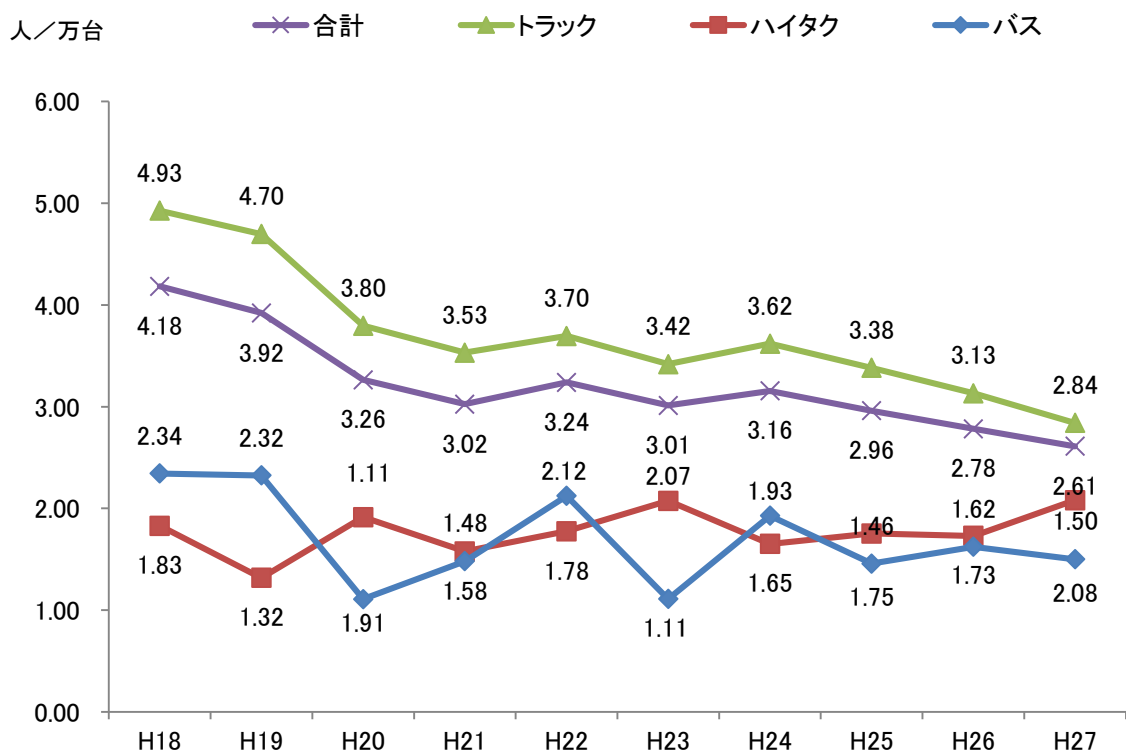
付録6. 交通事故発生状況の推移(平成3-27年)

事故状況 年	全体			貨物自動車					
	事故件数	死者数	負傷者数	事故件数		死者数		負傷者数	
				事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用
平成3年	662,392	11,109	810,245	23,396	73,707	761	1,172	30,840	89,065
平成4年	695,346	11,452	844,003	23,694	74,660	763	1,133	30,605	89,592
平成5年	724,678	10,945	878,633	24,258	77,740	708	1,074	31,281	93,211
平成6年	729,461	10,653	881,723	26,114	78,910	750	1,042	33,884	94,482
平成7年	761,794	10,684	922,677	27,840	82,551	800	1,125	35,984	99,112
平成8年	771,085	9,943	942,204	28,102	80,633	762	980	36,716	97,948
平成9年	780,401	9,642	958,925	28,453	79,063	710	954	37,361	96,147
平成10年	803,882	9,214	990,676	28,086	77,580	728	902	36,957	94,516
平成11年	850,371	9,012	1,050,399	29,721	80,294	715	896	39,630	98,544
平成12年	931,950	9,073	1,155,707	32,953	84,938	763	801	43,960	104,756
平成13年	947,253	8,757	1,181,039	33,292	83,530	690	820	44,669	103,559
平成14年	936,950	8,396	1,168,029	32,162	79,297	688	735	43,138	98,481
平成15年	948,281	7,768	1,181,681	32,492	78,786	657	691	43,726	97,801
平成16年	952,720	7,436	1,183,617	32,403	76,464	637	622	43,460	94,962
平成17年	934,346	6,937	1,157,113	32,000	73,446	632	571	42,656	90,986
平成18年	887,267	6,415	1,098,564	30,328	68,005	557	519	40,328	84,300
平成19年	832,704	5,796	1,034,652	27,356	61,829	534	506	36,316	77,224
平成20年	766,394	5,209	945,703	24,222	55,315	428	430	31,852	68,608
平成21年	737,637	4,979	911,215	20,681	49,851	387	371	27,049	62,133
平成22年	725,924	4,948	896,297	21,049	48,747	402	412	27,897	60,605
平成23年	692,084	4,691	854,613	20,568	46,826	368	386	27,282	58,427
平成24年	665,157	4,438	825,392	19,474	43,978	389	316	25,739	55,825
平成25年	629,033	4,388	781,492	18,491	41,172	364	289	24,599	51,903
平成26年	573,842	4,113	711,374	17,801	37,502	340	328	23,662	47,720
平成27年	536,899	4,117	666,023	16,156	34,719	312	257	21,366	44,468

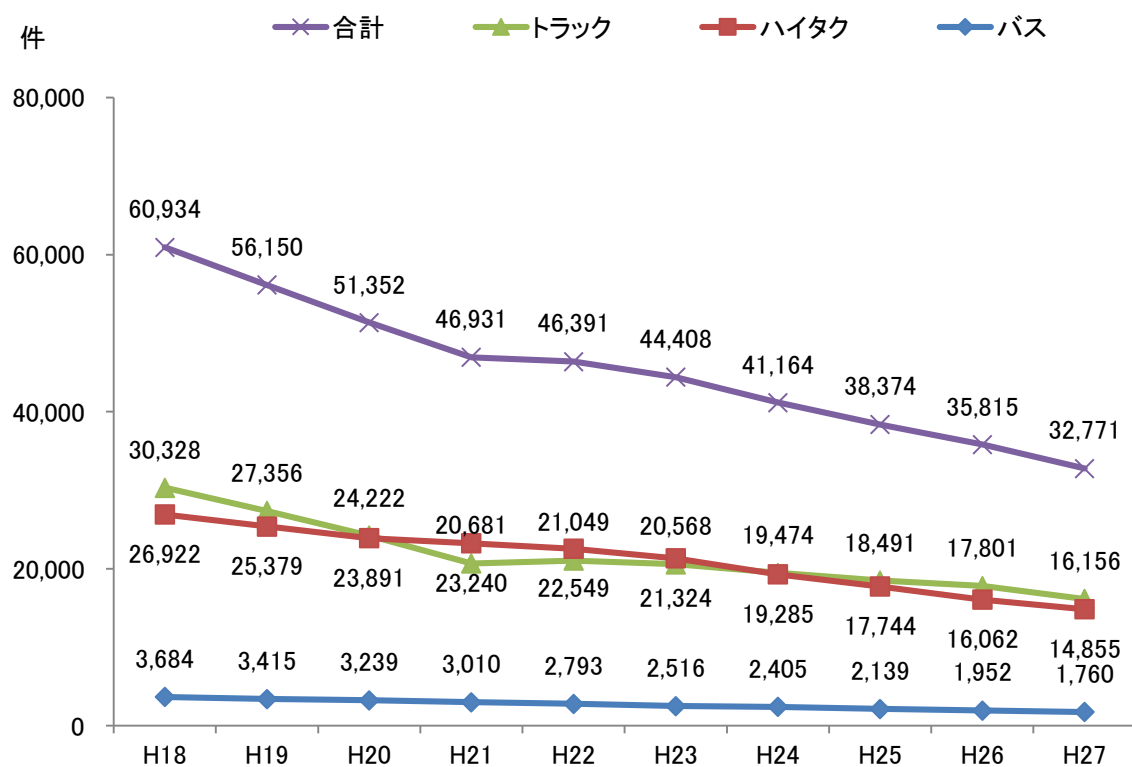
付録7. 事業用自動車の業態別死者数の推移(平成 18 -27 年)



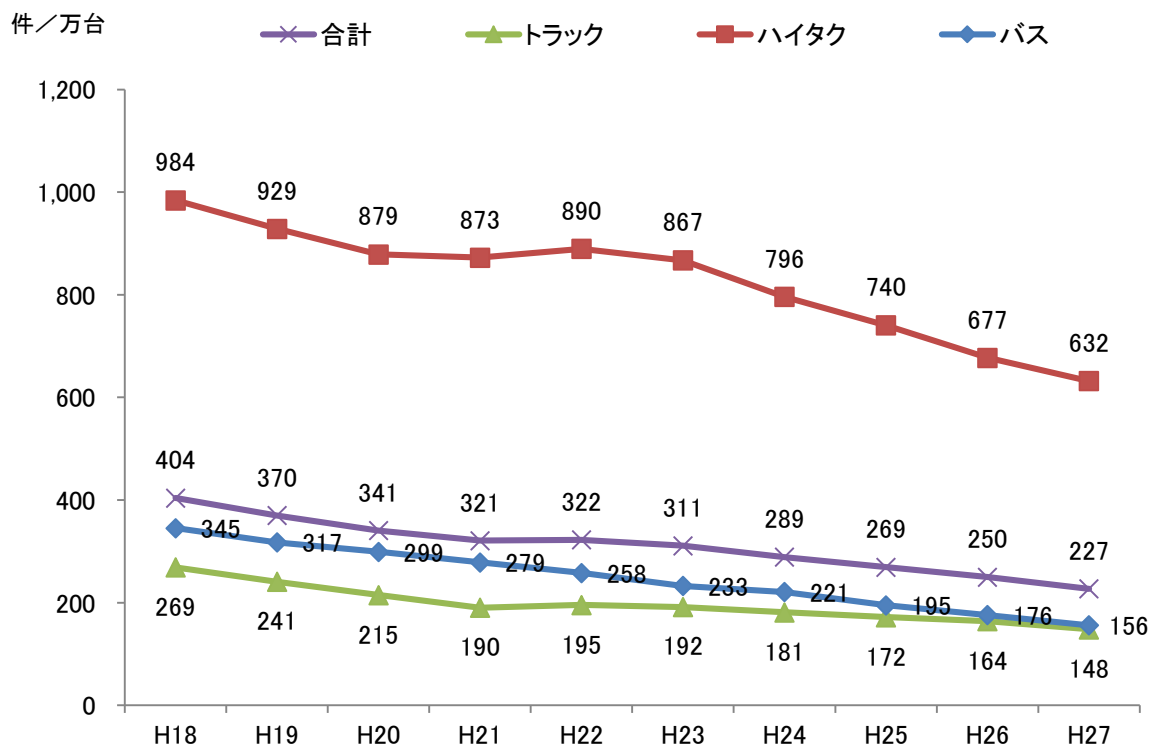
付録8. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの死者数の推移(平成 18 -27 年)



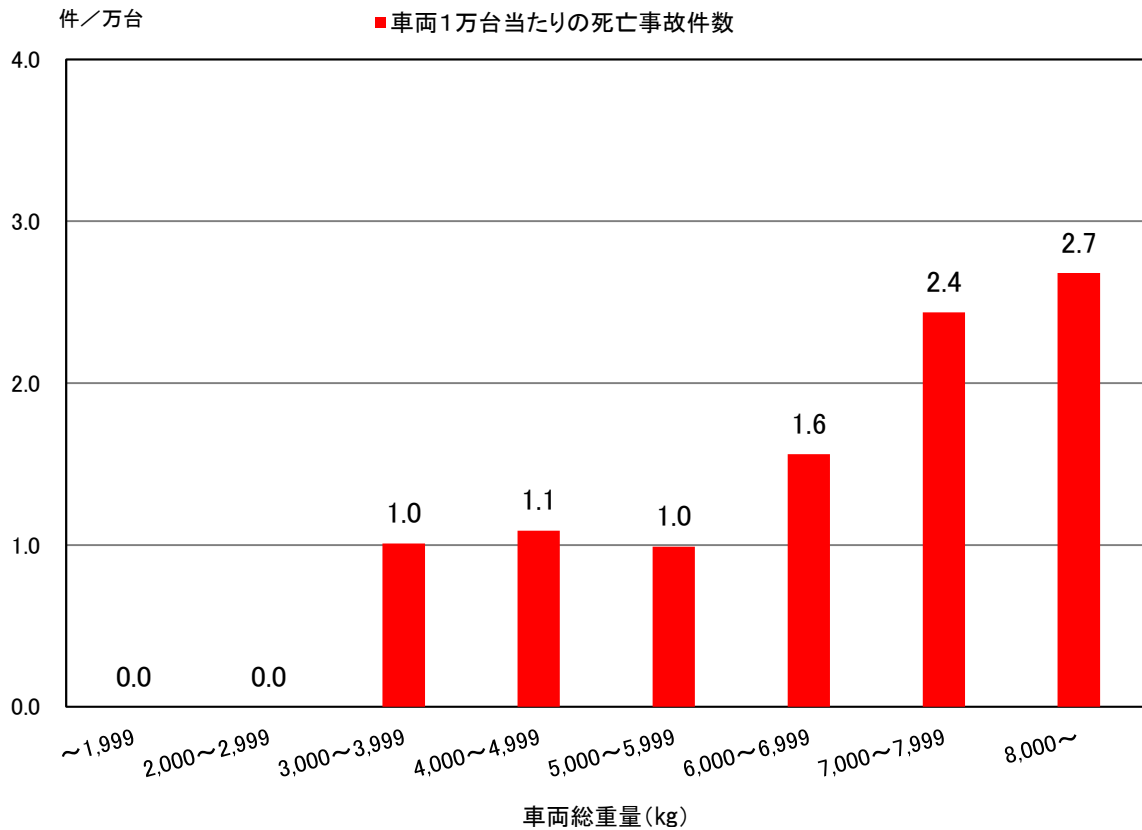
付録9. 事業用自動車の業態別事故件数の推移(平成 18 -27 年)



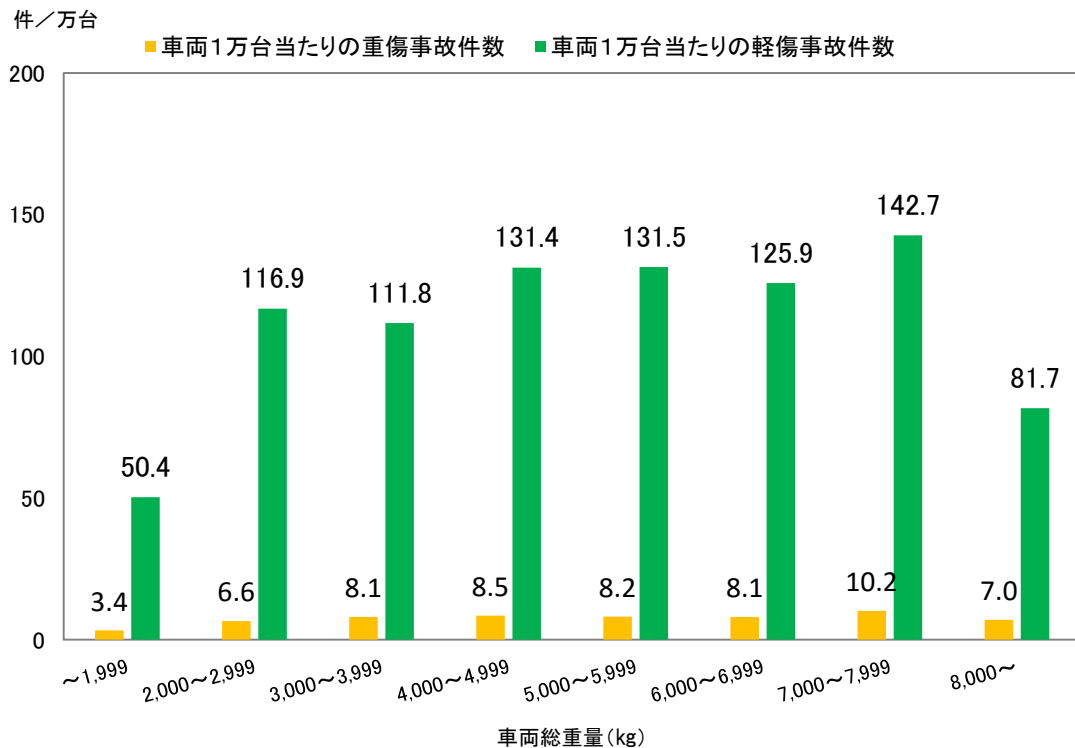
付録10. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの事故件数の推移(平成 18 -27 年)



付録11. 平成27年 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数



付録12. 平成27年 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数



付録13. 事業用自動車運転者の年齢別死亡事故発生割合(平成18-27年)

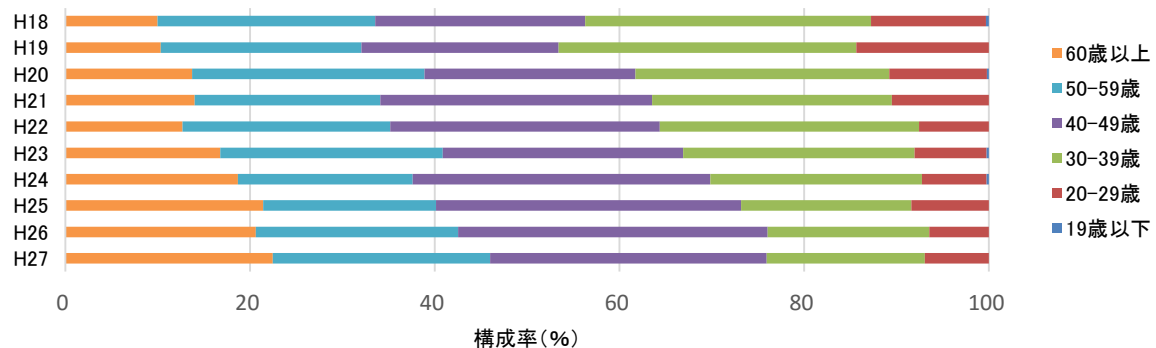
◎運転者の年齢別 死亡事故件数(合計(バス+ハイタク+トラック))

年	年齢	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H18		2	76	189	139	144	61	611
H19		0	82	184	122	124	59	571
H20		1	50	130	108	119	65	473
H21		0	45	111	126	86	60	428
H22		0	34	126	131	101	57	449
H23		1	32	103	107	99	69	411
H24		1	30	98	138	81	80	428
H25		0	34	75	134	76	87	406
H26		0	25	68	130	85	80	388
H27		0	26	64	112	88	84	374

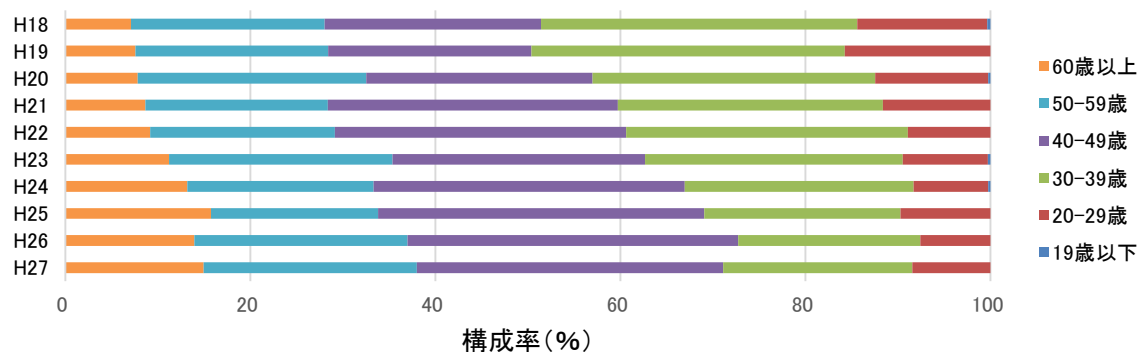
◎運転者の年齢別 死亡事故件数(トラック)

年	年齢	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H18		2	75	183	125	112	38	535
H19		0	81	174	113	107	39	514
H20		1	50	125	100	101	32	409
H21		0	43	106	116	73	32	370
H22		0	34	116	120	76	35	381
H23		1	32	97	95	84	39	348
H24		1	30	92	125	75	49	372
H25		0	34	74	123	63	55	349
H26		0	25	65	118	76	46	330
H27		0	26	63	102	71	46	308

◎運転者の年齢別 死亡事故発生割合(合計(バス+ハイタク+トラック))



◎運転者の年齢別 死亡事故発生割合(トラック)



付録14. 事業用自動車運転者の年齢別事故発生割合(平成 18 -27 年)

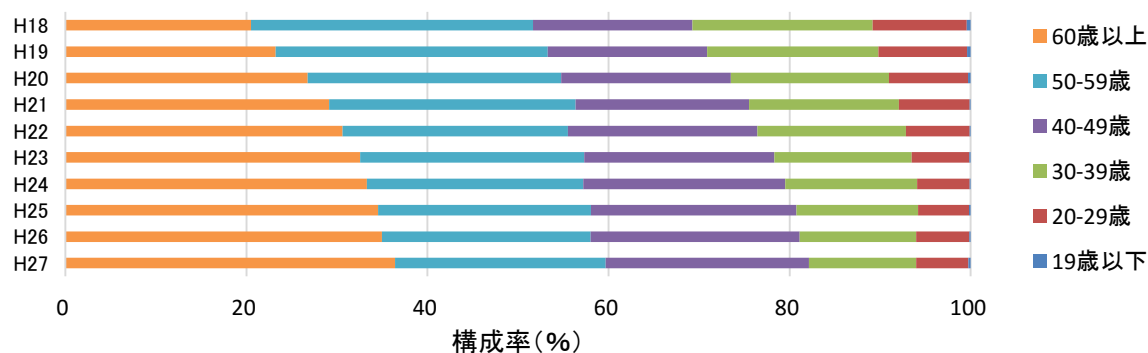
◎運転者の年齢別 事故件数(合計(バス+ハイタク+トラック))

年	年齢	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H18		269	6,337	12,113	10,742	18,978	12,495	60,934
H19		221	5,505	10,624	9,877	16,885	13,038	56,150
H20		149	4,496	8,954	9,636	14,380	13,737	51,352
H21		61	3,659	7,760	9,000	12,785	13,666	46,931
H22		56	3,256	7,613	9,708	11,547	14,211	46,391
H23		61	2,841	6,736	9,318	10,991	14,461	44,408
H24		43	2,399	5,991	9,178	9,843	13,710	41,164
H25		72	2,160	5,155	8,709	9,026	13,252	38,374
H26		59	2,095	4,614	8,262	8,267	12,518	35,815
H27		81	1,895	3,878	7,359	7,621	11,937	32,771

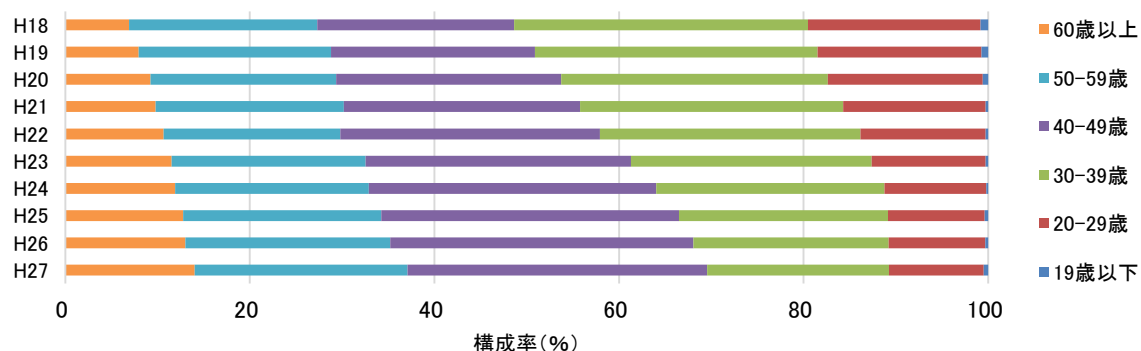
◎運転者の年齢別 事故件数(トラック)

年	年齢	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H18		247	5,679	9,655	6,467	6,182	2,098	30,328
H19		197	4,860	8,380	6,039	5,707	2,173	27,356
H20		143	4,066	6,997	5,911	4,870	2,235	24,222
H21		58	3,191	5,897	5,296	4,213	2,026	20,681
H22		55	2,857	5,946	5,918	4,030	2,243	21,049
H23		59	2,536	5,363	5,919	4,320	2,371	20,568
H24		40	2,149	4,818	6,065	4,084	2,318	19,474
H25		71	1,934	4,190	5,962	3,971	2,363	18,491
H26		58	1,863	3,766	5,848	3,950	2,316	17,801
H27		79	1,660	3,181	5,244	3,728	2,264	16,156

◎運転者の年齢別 事故発生割合(合計(バス+ハイタク+トラック))



◎運転者の年齢別 事故発生割合(合計(トラック))

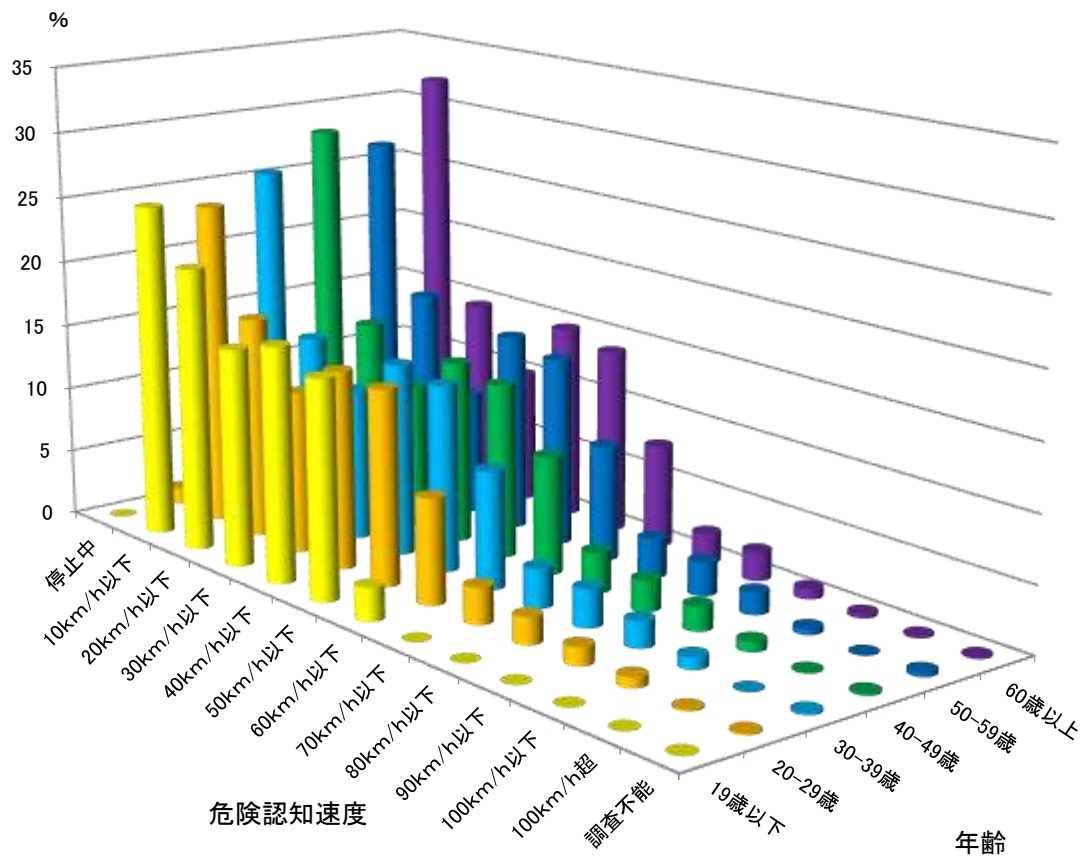


付録15. 平成27年 危険認知速度別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合

◎危険認知速度別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

							(%)
危険認知速度	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
停止中	0.0	1.3	0.8	0.9	0.9	0.7	0.9
10km/h以下	25.3	24.6	26.6	29.1	27.5	32.2	28.2
20km/h以下	21.5	16.9	14.6	14.8	16.3	14.7	15.3
30km/h以下	16.5	12.3	11.5	10.9	9.4	10.1	10.7
40km/h以下	17.7	15.0	14.6	13.8	15.0	14.8	14.5
50km/h以下	16.5	14.8	14.1	13.2	14.3	14.0	13.9
60km/h以下	2.5	8.0	8.9	8.9	8.7	7.8	8.6
70km/h以下	0.0	2.8	3.0	3.1	3.0	2.3	2.9
80km/h以下	0.0	2.0	2.9	2.3	2.5	2.2	2.4
90km/h以下	0.0	1.4	2.0	1.8	1.7	0.8	1.6
100km/h以下	0.0	0.8	0.9	0.7	0.5	0.3	0.6
100km/h超	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
調査不能	0.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2

◎危険認知速度別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

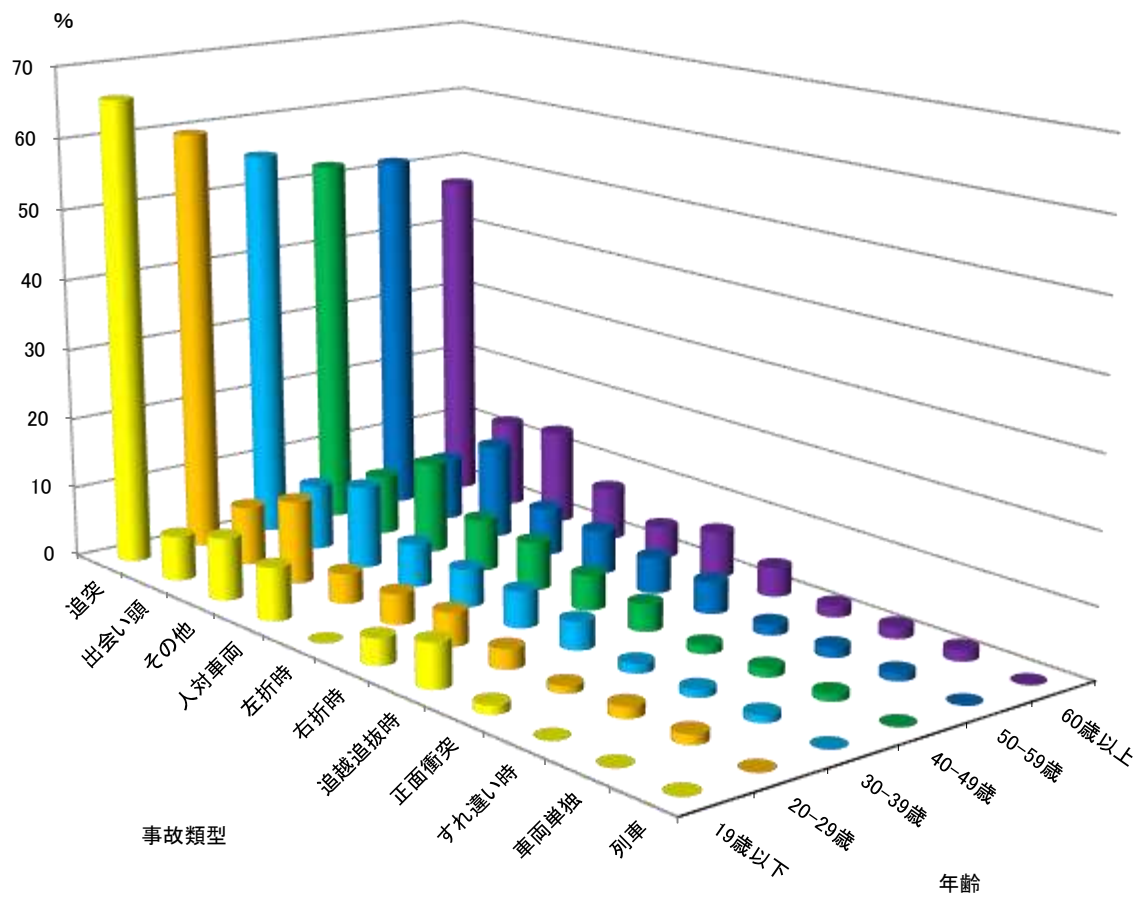


付録16. 平成27年 事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合

◎事故類型別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

事故類型\年齢	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
追突	65.8	59.7	55.3	52.4	51.6	47.1	52.9
出会い頭	6.3	8.3	9.2	8.4	8.8	12.4	9.2
その他	8.9	11.7	11.6	12.9	13.3	13.3	12.7
人対車両	7.6	4.3	6.1	7.3	6.6	7.4	6.6
左折時	0.0	4.3	5.4	6.8	6.2	4.5	5.8
右折時	3.8	4.8	5.1	5.0	5.0	6.4	5.2
追越追抜時	6.3	2.8	4.0	3.9	4.5	4.2	4.0
正面衝突	1.3	1.0	1.3	1.2	1.5	1.6	1.3
すれ違い時	0.0	1.6	1.0	1.2	1.4	1.6	1.3
車両単独	0.0	1.4	1.0	1.0	1.1	1.5	1.1
列車	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◎事故類型別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

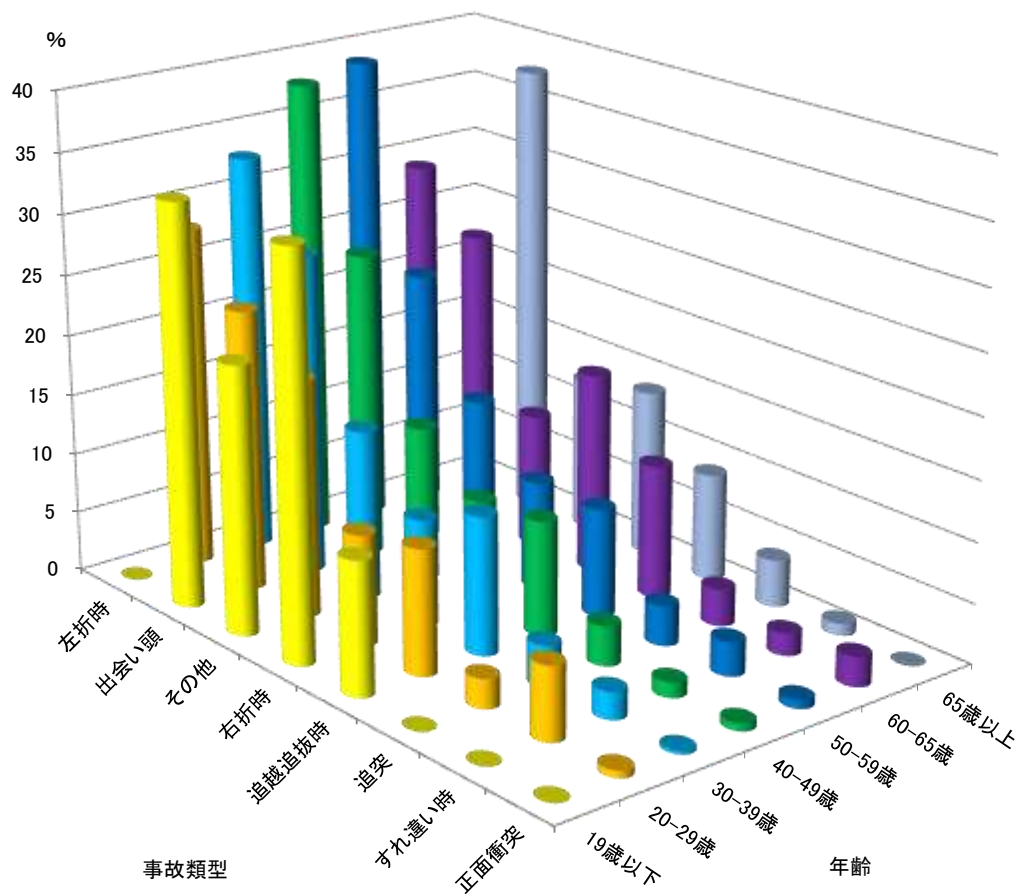


付録17. 平成 27 年 対自転車の事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合

◎事故類型別(対自転車)・運転者の年齢別 事故発生割合

事故類型 \ 年齢								(%)
	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-65歳	65歳以上	合計
左折時	0.0	28.2	33.0	38.0	38.9	29.0	21.8	34.5
出会い頭	33.3	23.3	26.6	25.4	22.5	24.7	37.6	25.4
その他	22.2	19.6	14.0	12.9	13.7	11.1	12.9	13.8
右折時	33.3	9.2	8.9	8.9	9.0	16.7	13.9	10.0
追越追抜時	11.1	10.4	11.5	9.5	9.0	11.1	8.9	10.0
追突	0.0	2.5	3.4	3.3	3.3	3.1	4.0	3.3
すれ違い時	0.0	6.1	2.3	1.3	2.8	1.9	1.0	2.3
正面衝突	0.0	0.6	0.3	0.6	0.7	2.5	0.0	0.7

◎事故類型別(対自転車)・運転者の年齢別 事故発生割合



付録 18.平成 27 年 事業用貨物自動車の車両相互間の事故類型別詳細区分別事故件数
(対自転車、二輪車、四輪車、その他)

事故内容、路線 事故類型			死亡			重傷			軽傷			合計		
			高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
自転車	正面衝突	追越・追抜	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		その他	0	0	0	0	0	0	0	12	12	0	12	12
	追突	進行中	0	6	6	0	17	17	0	29	29	0	52	52
		駐・停車中	0	0	0	0	1	1	0	7	7	0	8	8
	出会い頭衝突		0	18	18	0	68	68	0	381	381	0	467	467
	追越・追抜時衝突		0	1	1	0	28	28	0	154	154	0	183	183
	進路変更時衝突		0	0	0	0	1	1	0	15	15	0	16	16
	すれ違い時衝突		0	2	2	0	3	3	0	37	37	0	42	42
	左折時衝突		0	25	25	0	79	79	0	529	529	0	633	633
	右折時衝突		0	2	2	0	17	17	0	165	165	0	184	184
	横断時衝突		0	0	0	0	2	2	0	8	8	0	10	10
	転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3
	後退時衝突		0	1	1	0	1	1	0	36	36	0	38	38
	その他		0	3	3	0	11	11	0	172	172	0	186	186
小計		0	59	59	0	228	228	0	1,548	1,548	0	1,835	1,835	
二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	1	1	0	5	5	0	10	10	0	16	16
	追突	進行中	0	2	2	1	4	5	2	27	29	3	33	36
		駐・停車中	0	2	2	0	10	10	0	139	139	0	151	151
	出会い頭衝突		0	5	5	0	52	52	0	166	166	0	223	223
	追越・追抜時衝突		0	6	6	1	35	36	3	122	125	4	163	167
	進路変更時衝突		1	0	1	3	12	15	3	109	112	7	121	128
	すれ違い時衝突		0	0	0	0	3	3	0	11	11	0	14	14
	左折時衝突		0	1	1	0	13	13	0	142	142	0	156	156
	右折時衝突		0	4	4	0	42	42	0	188	188	0	234	234
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転回時衝突		0	1	1	0	4	4	0	18	18	0	23	23
	後退時衝突		0	1	1	0	8	8	0	96	96	0	105	105
	その他		0	1	1	1	9	10	0	88	88	1	98	99
小計		1	24	25	6	197	203	8	1,116	1,124	15	1,337	1,352	
四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	2	2	0	3	3	0	5	5
		その他	0	10	10	0	38	38	1	131	132	1	179	180
	追突	進行中	6	3	9	39	21	60	431	581	1,012	476	605	1,081
		駐・停車中	22	9	31	42	113	155	556	6,468	7,024	620	6,590	7,210
	出会い頭衝突		0	6	6	0	67	67	1	719	720	1	792	793
	追越・追抜時衝突		0	0	0	1	5	6	71	213	284	72	218	290
	進路変更時衝突		3	1	4	6	9	15	186	349	535	195	359	554
	すれ違い時衝突		0	1	1	1	9	10	6	140	146	7	150	157
	左折時衝突		0	1	1	0	1	1	7	132	139	7	134	141
	右折時衝突		0	5	5	0	31	31	1	382	383	1	418	419
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3
	転回時衝突		0	1	1	0	2	2	2	48	50	2	51	53
	後退時衝突		1	0	1	1	3	4	13	430	443	15	433	448
	その他		6	0	6	5	11	16	87	269	356	98	280	378
小計		38	37	75	95	312	407	1,362	9,868	11,230	1,495	10,217	11,712	
その他	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	追突	進行中	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
		駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
	出会い頭衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	追越・追抜時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	進路変更時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	すれ違い時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	左折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	右折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
小計		0	0	0	0	0	0	2	2	4	2	2	4	
合計			39	120	159	101	737	838	1372	12534	13906	1512	13391	14903

付録 19. 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死亡事故件数及び死者数(第1当事者)
(平成25-27年)

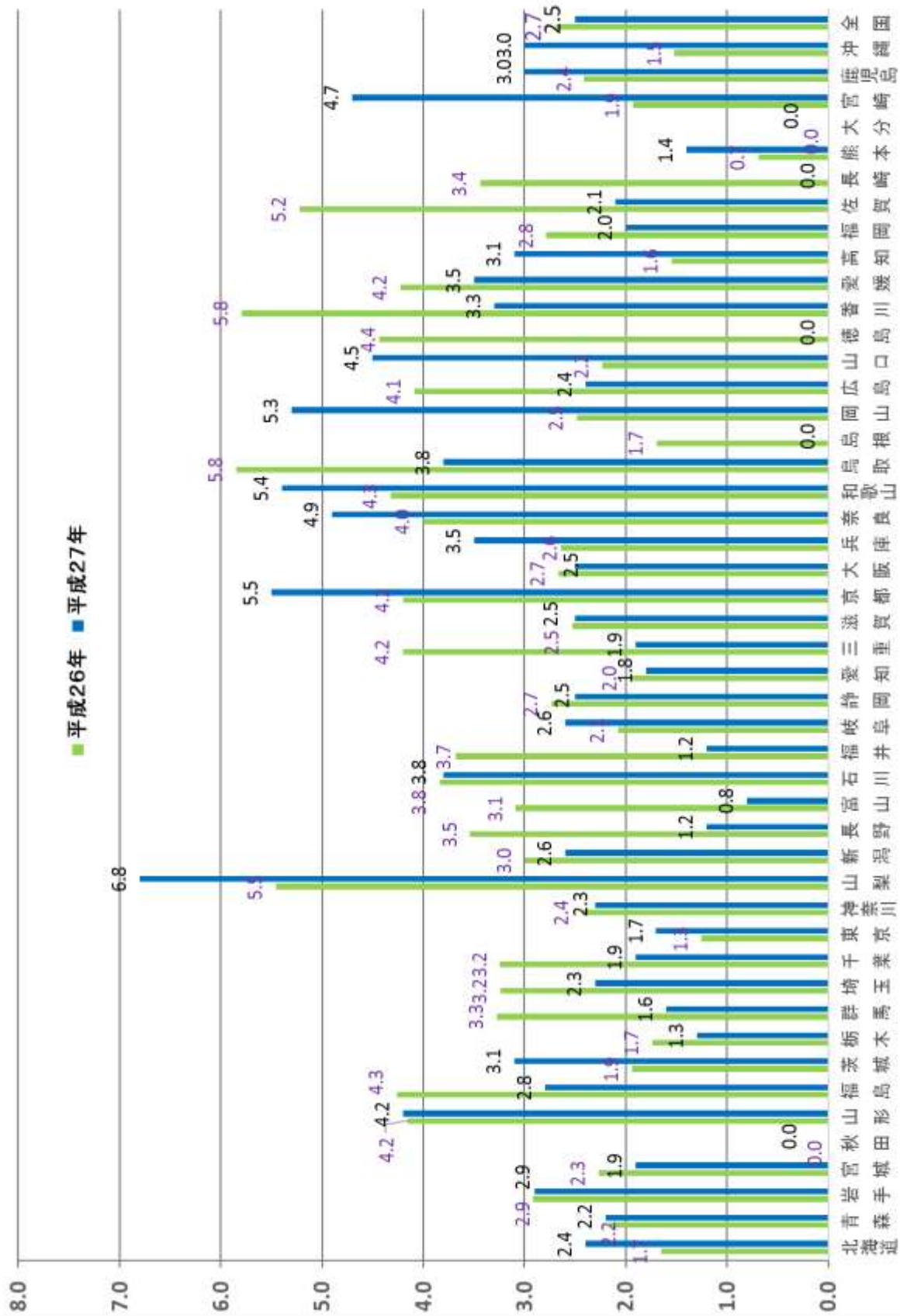
区分		死亡事故件数					死者数					車両台数	1万台当たり 死亡事故件数
		H25	H26	H27	H26比増減	率	H25	H26	H27	H26比増減	率		
都道府県													
北海道	札幌	5	9	9	0	0%	5	10	9	△ 1	-10%		
	函館	4	1	4	3	300%	5	1	4	3	300%		
	室蘭	0	0	1	1	0%	0	0	1	1	0%		
	帯広	1	1	0	△ 1	-100%	1	1	0	△ 1	-100%		
	釧路	2	0	1	1	0%	2	0	1	1	0%		
	北見	1	0	0	0	0%	1	0	0	0	0%		
	旭川	1	0	1	1	0%	1	0	1	1	0%		
小計	14	11	16	5	45%	15	12	16	4	33%	66,847	2.4	
東北	宮城	2	6	5	△ 1	-17%	2	7	5	△ 2	-29%	26,686	1.9
	福島	5	9	6	△ 3	-33%	5	9	6	△ 3	-33%	21,206	2.8
	岩手	3	4	4	0	0%	4	5	5	0	0%	13,907	2.9
	青森	7	3	3	0	0%	7	3	3	0	0%	13,856	2.2
	山形	3	4	4	0	0%	3	4	4	0	0%	9,571	4.2
	秋田	3	0	0	0	0%	3	0	0	0	0%	8,356	0.0
小計	23	26	22	△ 4	-15%	24	28	23	△ 5	-18%	93,582	2.4	
北陸・ 信越	新潟	10	7	6	△ 1	-14%	10	8	7	△ 1	-13%	23,286	2.6
	長野	3	6	2	△ 4	-67%	3	6	2	△ 4	-67%	17,126	1.2
	石川	4	5	5	0	0%	4	5	5	0	0%	13,034	3.8
	富山	4	4	1	△ 3	-75%	4	4	1	△ 3	-75%	12,927	0.8
	小計	21	22	14	△ 8	-36%	21	23	15	△ 8	-35%	66,373	2.1
関東	東京	16	12	16	4	33%	17	12	16	4	33%	95,264	1.7
	神奈川	14	16	15	△ 1	-6%	14	16	15	△ 1	-6%	66,117	2.3
	千葉	16	19	11	△ 8	-42%	16	20	11	△ 9	-45%	59,178	1.9
	埼玉	23	26	19	△ 7	-27%	25	26	19	△ 7	-27%	81,554	2.3
	茨城	20	8	13	5	63%	20	8	13	5	63%	41,516	3.1
	群馬	9	8	4	△ 4	-50%	9	8	4	△ 4	-50%	24,247	1.6
	栃木	6	4	3	△ 1	-25%	6	4	3	△ 1	-25%	23,095	1.3
	山梨	1	4	5	1	25%	1	4	5	1	25%	7,374	6.8
	小計	105	97	86	△ 11	-11%	108	98	86	△ 12	-12%	398,345	2.2
中部	愛知	28	16	15	△ 1	-6%	29	17	15	△ 2	-12%	82,455	1.8
	静岡	13	11	10	△ 1	-9%	14	12	10	△ 2	-17%	40,352	2.5
	岐阜	4	4	5	1	25%	4	4	5	1	25%	19,171	2.6
	三重	3	9	4	△ 5	-56%	3	9	4	△ 5	-56%	21,491	1.9
	福井	3	3	1	△ 2	-67%	3	3	1	△ 2	-67%	8,171	1.2
小計	51	43	35	△ 8	-19%	53	45	35	△ 10	-22%	171,640	2.0	
近畿	大阪	23	24	23	△ 1	-4%	27	25	23	△ 2	-8%	91,016	2.5
	京都	10	9	12	3	33%	10	9	12	3	33%	21,650	5.5
	兵庫	17	12	16	4	33%	17	12	16	4	33%	45,978	3.5
	滋賀	3	3	3	0	0%	4	3	3	0	0%	11,898	2.5
	奈良	5	4	5	1	25%	5	4	5	1	25%	10,119	4.9
	和歌山	2	4	5	1	25%	2	4	5	1	25%	9,327	5.4
	小計	60	56	64	8	14%	65	57	64	7	12%	189,988	3.4
中国	広島	3	12	7	△ 5	-42%	3	12	7	△ 5	-42%	29,447	2.4
	鳥取	1	3	2	△ 1	-33%	1	3	2	△ 1	-33%	5,196	3.8
	島根	1	1	0	△ 1	-100%	1	1	0	△ 1	-100%	5,836	0.0
	岡山	4	6	13	7	117%	4	6	13	7	117%	24,364	5.3
	山口	4	3	6	3	100%	4	3	6	3	100%	13,473	4.5
小計	13	25	28	3	12%	13	25	28	3	12%	78,316	3.6	
四国	香川	3	7	4	△ 3	-43%	3	7	4	△ 3	-43%	12,210	3.3
	徳島	1	3	0	△ 3	-100%	1	3	0	△ 3	-100%	6,797	0.0
	愛媛	3	6	5	△ 1	-17%	4	6	5	△ 1	-17%	14,267	3.5
	高知	2	1	2	1	100%	2	1	2	1	100%	6,530	3.1
	小計	9	17	11	△ 6	-35%	10	17	11	△ 6	-35%	39,804	2.8
九州	福岡	16	14	10	△ 4	-29%	16	14	11	△ 3	-21%	50,570	2.0
	佐賀	4	5	2	△ 3	-60%	4	5	2	△ 3	-60%	9,715	2.1
	長崎	5	3	0	△ 3	-100%	5	3	0	△ 3	-100%	8,596	0.0
	熊本	6	1	2	1	100%	7	1	2	1	100%	14,768	1.4
	大分	2	0	0	0	0%	2	0	0	0	0%	9,368	0.0
	宮崎	2	2	5	3	150%	2	2	6	4	200%	10,585	4.7
	鹿児島	12	4	5	1	25%	13	4	5	1	25%	16,512	3.0
	小計	47	29	24	△ 5	-17%	49	29	26	△ 3	-10%	120,114	2.0
沖縄	2	1	2	1	100%	2	3	2	△ 1	-33%	6,749	3.0	
不明	4	3	6	3	100%	4	3	6	3	100%			
合計	349	330	308	△ 22	-7%	364	340	312	△ 28	-8%	1,231,758	2.5	

※軽自動車による死亡事故件数及び死者数を除く

(作成:公益社団法人 全日本トラック協会)

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数(H26年3月末現在):出典 (一財)自動車検査登録情報協会

付録 20. 事業用トラック1万台当たりの死亡事故件数(平成 26 -27 年)



(作成:公益社団法人 全日本トラック協会)

事業用貨物自動車の交通事故の傾向と事故事例

発 行 : 公益社団法人 **全日本トラック協会**

編 集 公益財団法人 交通事故総合分析センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目 2 番 5

T e l 0 3 (3 3 5 4) 1 0 0 9 (代表)

F a x 0 3 (3 3 5 4) 1 0 1 9

ホームページのアドレス <http://www.jta.or.jp>

